

# ひがしまつしま

- 教育で豊かな人づくり  
～学校・家庭・地域の特性生かして～ --- P2～P5
- まちの情報広場 --- P6～P9, P12～P13
- City View ----- P10～P11
- 知っ得情報 ----- P14～P17
- ヘルシーインフォメーション ----- P18
- ゆぶと通信・市民のカレンダー ----- P19
- 戸籍のまど・蔵っぱだより ----- P20



特集

## 教育で豊かな人づくり ～学校・家庭・地域の特性生かして～

市内5カ所の仮設住宅団地集会所と宮戸市民センターを会場に、市教育委員会主催の学び支援事業「フットっ子じゅく」が開かれました。市内の児童生徒が学生ボランティアのサポートで自主学習に励み、学力の定着を図りました。

地域の未来を創造する担い手は、現在の子どもたちです。社会全体が少子化へ進む中で、「人づくり」である教育の重要性は一層高まっており、学校だけでなく家庭、地域などが、それぞれの特性を生かしながら子どもたちを育む環境づくりが求められています。

東松島の復興と輝く明日を担う豊かな人づくりを目指す市の取り組みを紹介します。

# 教育長 に聞く



くどう まさあき 工藤 昌明 教育長

岩手県盛岡市出身。平成20年4月から今年3月まで矢本東小学校校長を務め、5月に教育長に就任。本市では昭和54年から61年まで小野小学校の教壇に立ち、平成9年から11年までは矢本東小学校の教頭を務めました。「東松島は、たくさんの人にお世話になった愛着あるまち」と語ります。石巻市広瀬在住。60歳。

## まちづくりにつながる学校づくりを

### 感謝忘れず社会に貢献する人に

**就任から3カ月。現在の東松島市の子どもの様子についてお聞かせください**

—就任後、市内の小中学校の様子を見学させてもらいましたが、小学校1年生の児童もきちんと立ち止まってあいさつをしてくれました。本市が独自に取り組む「心あつたかいとところ運動」(以下、イトところ運動)の成果が着実に出ていて、うれしく感じています。

イトところ運動は、小学校から中学校までの9年

間、市内の全ての学校で取り組むという点に意味があります。あいさつ、清掃、ゴミ拾いという単純明快なものです。この活動には社会人として身に付けるべき基礎が具体的に盛り込まれています。

**学校の統合や学校施設の整備、防災教育、心のケアなど諸問題にどう対応しますか**

—小野、浜市小学校と、鳴瀬第一・第二中学校はそれぞれ統合し、来年4月に新しい学校の開校が

決まっています。野蒜、宮戸小学校は、統合は決まっていますが野蒜地区の集団移転先に新校舎を建設するので、少し時間がかかるものと見込まれます。野蒜小は仮設校舎での生活が続いていますから、子どもたちのために一日も早い教育環境の整備を目指します。

鳴瀬第一・第二中学校に関して、当面は鳴瀬一中校舎を活用する方針ですが、生徒数に見合った十分なスペースを確保するために高台への新築

移転を計画しています。小野、浜市小学校も、活用する小野小の校舎は浸水区域にありますので、高台に新しい校舎を整備する計画です。

新しい学校づくりでは、C・W・ニコル・アファンの森財団の協力により、「森の学校」構想が進められています。カリキュラムを含め魅力的な学校づくりに大いに期待しているところですが、

次に防災教育ですが、震災の教訓を踏まえ、津波警報などが発令されて

いる間は保護者も一緒に校舎に残っていただくという方針に転換しました。各学校に配置された防災主任を中心に防災対応や訓練のあり方、マニュアルについても検討していきます。さらに地震、津波を含めたあらゆる災害に備えられるよう防災の手引きを作成したいと考えています。

最後に心のケアですが、学校カウンセラーを活用しながら、長い目で子どもたちを見守ることが大事。震災で受けた心の傷は簡単に消えるものではないと思います。子どもたちに対する意識を継続して持ち続けることが必要です。

**協働教育プラットフォーム事業が市内全域で始まっています。本市の地域力を教育活動にどのように活用しますか**

—市が掲げる市民協働のまちづくりと上手に連動させ、学校づくりが「まちづくり」のひとつの場面となるような仕組みができれば、素晴らしい事業が展開できると期待しています。協働のまちづくりに学校側も主体的に参加していくということです。

学校は幅広く地域の力を借りることで子どもた

ち一人ひとりの思いに応え、レベルの高い授業を展開できるようになりませ。一方、地域の方は子どもたちに教えることで地域資源を見直したり、生きがいにつながったりするかもしれません。両者にプラスの作用を生み出していくことが理想です。

地域との協働は防災面でも重要なキーワード。子どもとの生命と安全を守るためにも地域との関係を大切に深めていきたいです。

**地域の新たなまちづくりを担う子どもたち。どのような人材育成を目指しますか**

—震災後の環境の変化により、子どもたちの体力低下が課題となつていきます。運動する場所の確保も難しい状況ですが、それぞれが工夫し、生活の中にスポーツを取り入れてほしいです。学校生活全体で体力向上を図る取り組みのほか、子どもたちには部活動、スポーツ少年団などに積極的に参加してもらい、健康的な体づくりを行ってほしいと思います。

イトところ運動に象徴される「徳育」については、学校教育の中で子どもたちが自然に、当たり前身に付けていくこと

が大事です。そのためには、指導する側の教師が意識を高く持ち、方針と哲学を持って取り組まなくてはなりません。子どもたちの主体性を生かしながら、道徳心の育成を継続します。

学力については、面白いと感じられる授業を大事に、学ぶ力をしっかりと身に付けさせたいです。また、学力のベースとして、読書を重視していきます。市図書館も存分に活用していきます。さらに、矢本二中学区では、小中高が連携して「志教育」に取り組んでいます。学力向上に力を入れる石巻西高校から良い刺激をいただけるものと期待しています。

**東松島市の子どもたちに二言三言メッセージをお願いします**

—昨年の震災では、全国のたくさんの人たちに支えられました。人の温かさを実感しました。この感謝の気持ちを忘れず、ぜひ社会に貢献できる人になってほしいです。それこそがあの震災を乗り越えた者の使命です。生かされたこと、震災の経験をバネにして、ひとの役に立つ人に成長してほしい、心からそう願っています。



▲防災主任による初めての会議が開かれました(7月9日、市役所)

# 各小・中学校に防災主任配置

## 地域と連携した防災体制構築 市教委が初の会議開く



7月9日(月)、市教育委員会(以下、市教委)は、本年度から各小・中学校に置かれた防災主任の初めての会議を市役所で開きました。昨年の震災を教訓に地域との連携した防災教育が重視される中、学校が避難所になっ

た場合の初動態勢や備蓄品で市の担当課と情報共有を図り、各校の避難訓練などについて情報交換しました。

防災主任は、防災教育を中心となって進める担当教諭で、県教委が本年度から県内全ての公立校に配置しました。会議には市内14小中学校から14人が出席しました。

はじめに市防災交通課が学校の避難所開設の手順を説明。勤務時間外での学校への教職員配置は、市職員と同じ「震度5弱」以上の地震または「津波注意報(の発表)」に統一され、自主防災組織は「震度5強」以上もしくは「津波警報」以上が発表された場合に対策本部を設置するとしま

した。市は本年度から5年かけ、想定避難者3日間3食分の食料(25万8,000食)を備蓄することを情報提供。

さらに25年度までに学校等に発電機やラジオなどの防災資機材を備えることとしており、市は余裕教室の活用を理解を求めました。

況も報告されました。地域との連携は防災主任の役割の一つですが、各校とも検討中です。地域と連携した防災体制の構築に向け、出席者からは「学校がどんなことをやりたいかを地域に示すことが大事」との意見もあ

りました。市教委は今後、各校防災計画の要約版を各自主防に配布し、学校と地域の連携を促がす考えです。

■市内小・中学校の防災主任に関する問

学校教育課学校教育班  
☎内線 1251

## 市内の市立学校施設の補修などの概要

これまでの経過と今後の計画  
などをお知らせします



### 被害が比較的軽微な小・中学校への対応

震災で、市内の小中学校と中学校4校の全ての学校が被災しました。そのうち、比較的被害が軽微な矢本東・赤井・大塩・宮戸小学校については、昨年4月頃までにほぼ復旧が完了していま

す。そのほか被災程度が大きかった小野・矢本西・赤井南小学校、矢本第一・鳴瀬第一中学校については、文部科学省の補助による災害復旧事業で復旧工事をを行い、今年3月下旬から4月上旬の間に工

### 被害が大きかった小・中学校への対応

津波被害の大きかった矢本第二中学校および大曲小学校については、津波により1階部分が浸水し、使用不可能な状態でしたが、文部科学省の補助による災害復旧事業で

復旧工事をを行い、矢本第二中学校については今年7月下旬に工事が完成しており、大曲小学校は9月中旬に工事が完成する

### 津波による被害が甚大な小・中学校への対応

津波により大きな被害を受け、校舎などが使用不可能になっている野蒜・浜市小学校、鳴瀬第二

中学校は昨年末に仮設校舎の建設を行い、児童・生徒は仮設校舎を使用しながら授業再開しています。

### 学校防災計画に位置付けた校内災害対策本部の主な業務内容

市内各小・中学校では、平成24年1月に策定した「防災教育計画(地震災害)の指針」を踏まえ、各学校の防災計画に以下の内容を位置付けています。

- (1)地域の自主防災組織との連携に対応した防災主任を位置付ける。防災主任は、地域との連携を図りながら防災教育などの推進を図る。
- (2)地震発生時の避難方法や対応を児童生徒の活動状況に応じて位置付ける。(例)登校時、授業中、休み時間、下校時
- (3)市防災交通課、自主防災組織との連携した避難所運営計画を位置付ける。
- (4)各班の業務内容(例)

班名	業務内容	主な必要物品
本部(総括) (非常持ち出しの搬出を含む)	○市災害対策本部との連携 ○市教委への報告 ○応急対応の決定	拡声器、メガホン、ラジオ、強力ライト、乾電池、児童(生徒)名簿、筆記用具
安否確認班	○児童の安否確認 ○行方不明者の報告	拡声器、メガホン、強力ライト
安全点検班	○被害状況把握と報告 ○施設の安全点検	安全点検表、消火器、防災マスク
情報班	○情報収集 ○緊急メール配信	ラジオ、携帯電話
応急復旧班	○被害状況把握と報告 ○危険個所の明示と処理	トラロープ、各種表示、各種工具
救護班	○負傷者の応急手当 ○救急車の要請	医薬品、毛布、担架
保護者対応班	○残留児童(生徒)引き渡し ○問合せへの対応	引き渡し用児童(生徒)名簿 引き渡しカード
避難所支援班	○避難者の受付と名簿の作成 ○避難者誘導 ○支援助物資の受け取りと保管	拡声器、メガホン、長机、名簿記入用紙、筆記用具、カラーコーン、各種表示、支援助物資受入表

これらの3校については、現地復旧が不可能な状況なので、高台への建替とし、今後の児童・生徒の教育環境を整えるため、統合校として復旧を

行い、文部科学省の災害復旧事業および復興交付金事業を活用し、できるだけ早い復旧を目指します。

■市内の市立学校施設の補修等に関する問

教育総務課教育施設班  
☎内線 1261

# 自主性と奉仕の心を育成

## 市内小・中学校で取り組む「心あったかイートころ運動」



「心あったかイートころ運動」は平成22年4月からスタートした本市独自の教育活動です。自主性や奉仕の精神を養うことを目的に、市内の4つの中学校区ごとに小中学校が連携し、あいさつや清掃などの実践活動に取り組んでいます。

特徴は、子どもたちが主体的に取り組むを考え、生徒会や児童会を中心に活動を実践していること。取り組み内容としては、①あいさつ運動②清掃活動③ゴミ拾い活動の3つに分けられます。

あいさつ運動の趣旨は、互いにあいさつし合うことで、豊かな人間関係を育むこと。清掃活動では、自分たちの生活の場をきれいにすることで学校に対する感謝の心を育てます。ゴミ拾い活動では、通学路のゴミを拾うことで、ふるさとを愛し、人のためになることを実践しようとする気持ちを

ちを高めていきます。

運動開始から2年4カ月が過ぎ、各校の取り組みもすっかり定着。子どもたちには、自ら進んであいさつする自主性や、地域を進んできれいにしようという奉仕の心がしっかりと養われてきています。市教委では11月29日(木)13時30分から、市コミュニティセンターで「心あったかイートころ運動発表会」を開き、各校の実践活動について市民に紹介することになっています。

また石巻西高校を含む矢本二中学区は、今年度から県教育委員会の「志教育」推進地区に指定されています。「人とかわる力」「よりよい生き方をはたす」という3つのキーワードを掲げ、小・中・高校の全時期を通し、将来、社会人としてより良い生き方を主体的に求めていく人材の育成を目

指しています。各校では市教委のイートころ運動と連動させながら、夢を持ってたくましく生き抜く人づくりに向けて教育

活動を推進しています。■心あったかイートころ運動に関する問 学校教育課学校教育班 ☎内線1252

### 市内小・中学校で取り組む「心あったかイートころ運動」(中学校区の主な活動)の概要

- (3つの取り組み) あいさつ運動 (あいさつで心の輪を広げよう)  
 清掃活動 (感謝の心で学校をきれいにしよう)  
 ゴミ拾い活動 (わたしたちのふるさとからゴミをなくそう)

中学校区	矢本一中学区	矢本二中学区	鳴瀬一中学区	鳴瀬二中学区
学校名	<ul style="list-style-type: none"> <li>矢本第一中学校</li> <li>矢本東小学校</li> <li>矢本西小学校</li> <li>大塩小学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>矢本第二中学校</li> <li>大曲小学校</li> <li>赤井小学校</li> <li>赤井南小学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳴瀬第一中学校</li> <li>小野小学校</li> <li>浜市小学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳴瀬第二中学校</li> <li>野蒜小学校</li> <li>宮戸小学校</li> </ul>
活動内容	<p><b>あいさつ運動</b> 【趣旨】互いにあいさつし合うことを通して、思いやりの心を育て、豊かな人間関係を育む。</p> <p><b>清掃活動</b> 【趣旨】清掃活動を通して、自分たちの生活の場である学校に対する感謝の心を育てる。</p> <p><b>ゴミ拾い活動</b> 【趣旨】通学路のゴミ拾い活動を通して、ふるさとを愛し、人のためになることを実践しようとする気持ちを高める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●登下校のあいさつは各校の運動を基本に、通学路に「あいさつ通り」と表示し運動を推進する。</li> <li>●毎月2のつく日に「あいさつ運動」の旗を掲げ、児童生徒が中心に校門や昇降口で運動を行う。</li> <li>●「トイレもピカピカ、心もピカピカ、ピカリン作戦」でトイレをさらにきれいにしよう児童会の保健委員会が呼びかける。</li> <li>●毎月2回、校庭や校舎周辺のゴミを拾う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●毎週火曜日は校門や昇降口に立ってあいさつを行う。</li> <li>●「もくもく清掃」(黙って集中して清掃)を行う。</li> <li>●「クリーンdays」と名付け、学校周辺のゴミ拾い活動を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子ども同士があいさつを交わす運動を設定してあいさつ運動を実施する。</li> <li>●毎週木曜日を「もくもくせいそう」の日と定め、無言で清掃に取り組む。</li> <li>●毎月15,30日に統一してゴミ拾い活動を実施する。</li> </ul>

#### あいさつ運動

#### 赤井小学校の活動

毎月「2のつく日」に、児童会の5、6年生が、あいさつ運動を行い、「あかるく、いつでも、さきに、おづけて」できるように頑張っています。



#### 清掃活動

#### 浜市小学校の活動

黙って、集中して掃除に取り組む「もくもく清掃」を毎日頑張っています。毎日使っている校舎がきれいになると、うれしくなります。



#### ゴミ拾い活動

#### 鳴瀬第一中学校の活動

登校途中や校舎周辺に落ちているゴミを拾っています。みんなで力を合わせて、きれいな町づくりを目指しています。



#### 心あったかイートころ運動発表会の開催

- 日時 11月29日(木) 13時30分
- 会場 市コミュニティセンター
- 主催 市教育委員会、校長会
- 問 学校教育課学校教育班 ☎内線1252



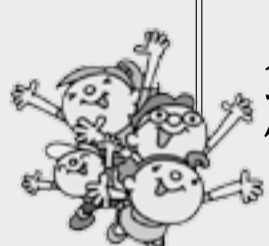
▲校門前であいさつ運動を行っている小・中学生

## 平成24年度 協働教育プラットフォーム事業予定一覧

事業主体	No.	事業名	事業内容
矢本ひがしネットワーク コミュニティ (矢本東市民センター ☎82-1180)	1	親子ふれあい事業	読み聞かせ、人形劇、親子ピクス
	2	世代間交流事業	もちつきなど
	3	伝統文化伝承活動事業	生け花、茶道
	4	自然体験活動事業	ハイキング
	5	地域産業体験活動	ミニトマト、落花生の栽培
矢本西コミュニティ協議会 (矢本西市民センター ☎82-1181)	6	世代間・地域間交流活動事業	(矢本西地区の日)みんなで健康!元氣まつり
	7	世代間・地域間交流活動事業	三角公園イルミネーション
	8	親子収穫体験	さつまいも、落花生の栽培
大曲まちづくり協議会 (大曲市民センター ☎82-5965)	9	地域防犯パトロール	防犯パトロール・安全指導、防犯講演会
	10	親子ふれあい広場	読み聞かせ、お絵かき、育児相談など
	11	ふれあい朝市	小学生を交えた特産物販売
	12	ふれあい餅つき	餅つき、会食
赤井地区自治協議会 (赤井市民センター ☎82-2075)	13	地域産業体験活動事業	稲作体験
	14	環境整備事業	赤井南小学校農園整備
	15	家庭教育支援事業	スケート教室
	16	世代間交流活動事業	絵本の読み聞かせ
	17	親子ふれあい体験講座	凧作り教室
	18	ぼくとわたしの復興計画	子どもたちによる復興計画の立案
	19	協働教育講演会	講演会
大塩コミュニティ協議会 (大塩市民センター ☎82-7532)	20	親子ふれあい体験講座	ポーリング教室
	21	世代間交流活動	しめ縄作り
	22	地域産業体験活動	稲作体験
	23	世代間交流活動事業	キッズ料理教室
	24	地域産業体験活動	豆栽培、ずんだ餅作り
	25	社会科学習支援	民俗資料展示室見学説明
	26	自然体験活動事業	炭焼き体験
	27	家庭教育講座	講演会
小野地域まちづくり協議会 (小野市民センター ☎87-2067)	28	地域産業体験活動	稲作体験、豆腐作り、そば打ち体験
	29	自然体験活動	名所・旧跡めぐり、星空観察
	30	世代間交流活動	しめ縄作り、昔の遊び
野蒜まちづくり協議会 (野蒜市民センター ☎88-2056)	31	地域産業体験活動事業	牡蠣養殖体験
	32	家庭教育・地域活動支援事業	さつまいも栽培・収穫体験
宮戸コミュニティ 推進協議会 (宮戸市民センター ☎86-2177)	33	地域産業体験活動	宮戸小学校での栽培活動
	34	自然体験活動	ハマボウフウ、ハマヒルガオ植栽
	35	自然体験活動	セッコク視察
	36	世代間交流活動事業	伝承遊びや昔話を通じた宮戸小学校児童と祖父母の交流

# 地域で育む豊かな人材

## 協働教育プラットフォーム 事業が市内全域でスタート



地域全体で子どもを育てる環境づくりを目指す「宮城県協働教育プラットフォーム事業」が24年度から市内全域で展開されています。震災で子どもたちを取り巻く環境が

変化する中、家庭と地域、学校をつなぐ仕組みを再構築し、協働による教育活動を通じて家庭と地域の教育力を総合的に向上させようという取り組みです。

昨年度は震災の影響で3地区の実施にとどまりましたが、今年度からは県教委から委託を受けた市内8つの自治協議会(市民センター)を拠点に本格的な取り組みがスタートしています。事業内容は、親子のふれあいや地域の人の関わり場の提供する「家庭教育支援」、自然体験や地域産業体験、世代間交流などの場を提供する「地域活動支援」、学習支援、防災教育などを進める「学校教育支援」に分けられます。

各地区では、農業や漁業などの地域産業体験、伝承遊びを通じた世代間交流、親子ふれあい事業など、地域の特色と人材を生かして活動を展開しています。

■協働教育プラットフォーム事業に関する問い合わせ先  
生涯学習課社会教育班  
☎内線3203

震災により家屋が流失するなど各地区の姿は変わってしまいましたが、きれいな海や山などの自然は残り、住民のふるさとを愛する気持ちはずっと変わりません。協働教育で大切なのは愛郷精神を養うこと。ほかにはない宮戸の良さを子どもたちに知ってほしいです。今すぐにその魅力に気付かなくても、大人になったときに、また宮戸に住みたいと考えられるような良い思い出を子どもたちの心の中に育てていきたいです。

宮戸コミュニティ推進協議会会長  
**佐藤 康男さん**

### 大塩地区



▶大豆の種まき作業 (6月14日)

### 農業体験通じ収穫の喜びを味わう

大塩地区は、協働教育への取り組みが盛んな場所のひとつです。大塩コミュニティ協議会が主体となり、昨年度から様々なプラットフォーム事業を展開。これまでの土台を生かしながら、地域ぐるみで子どもたちの成長をサポートしています。活動のひとつとして、6月には大塩小学校3年生が、地域ボランティアの手を借りて大豆の種まきを行いました。9月下旬にはこれを収穫し、ずんだもちを作ります。一日がかりの大変な作業ですが、子どもたちは収穫の喜びや達成感を味わいながら、地域産業である農業や伝統の食材について直に学んでいます。

### 子どもたちもふるさと再生に力注ぐ

豊かな自然に囲まれ地域の強い結び付きが残る宮戸地区。震災で大きな被害を受けましたが、住民たちが力を合わせ、ふるさと再生に取り組んでいます。プラットフォームの事業主体は宮戸コミュニティ推進協議会です。今年5月には宮戸小学校のプランターにハマヒルガオの苗を植えました。成長した苗は7月、同校の児童が大浜海岸に植栽しました。ピンクの花が地域を彩るようお願い、ていねいに砂浜に植えていきました。講師は同協議会会長で、宮戸の植物を守る会会長の佐藤康男さん。地域の人材を活かしながら、活動に取り組んでいます。

### 宮戸地区



▶ハマヒルガオの植栽活動 (7月17日)

## 地域のつながりに感動



熊本県天草市から派遣  
行政経営課  
柳 泰士さん 26歳

総務部行政経営課に来年3月末まで、1年間お世話になります。主な仕事は市有財産の管理。派遣元自治体でも経験があるので、すんなりと業務に入ることができました。本当は人見知りの性格ですが、こちらでは趣味の野球などを通じ、職員の方々と積極的に関わろう努力しています。

東松島市は合併後も強いコミュニティが維持されており、住民同士の連帯感はずいと感じます。地域のつながりは非常時には欠かせないものですから、ぜひこの点を地元を持ち帰り、地域防災に役立てたいと思います。

## 一歩ずつ未来へ前進



愛知県瀬戸市から派遣  
復興政策課  
谷口 壘さん 43歳

東松島市は、環境未来都市づくりに向けた様々な取り組みをしています。その取り組みは先進的であり、かつ地に足が着いた着想に基づいたものばかりで、まちの復興に向け、一歩ずつ確実に未来へ進んでいることを実感しています。この東松島市の環境未来都市構想の施策を推進する業務にも関わらせていただいています。

地域の子どもたちが、これからもずっとこのまちで多くの思い出を残してくれるのをイメージしながら、『東松島一心』を胸に、復興に向けたまちづくりにまい進したいと思います。

## 一日も早い復興願う



熊本県菊池市から派遣  
建設課  
古市 堅作さん 39歳

来年3月末までの1年間、建設課道路公園整備班で業務にあたります。派遣元自治体では下水道や市道の維持管理などの道路行政に14年間携わってきました。今まで培ってきた知識、経験を生かし、一つでも多くの仕事を終わらせ、復興の一助になればと思います。

震災から1年が経過し、生活環境が改善された一方、沿岸周辺の復興やインフラ整備は遅れているように感じます。真の復興のためにはガレキの処理が急務。全国の皆さんに現状を正しく理解してもらい、一日も早いまちの復興を願っています。

## 日常のありがたさ実感



東京都大田区から派遣  
建設課  
武藤 和志さん 40歳

秋田県出身なので東北のために何かできないかという思いを常に持っていました。JRの代行バスで東松島市に入りましたが、松島のにぎわいから東名、野蒜の惨状など風景の変化の大きさに衝撃を受けたことを覚えています。まちで買い物する家族連れの姿に、普通に暮らせる日々のありがたさを実感し、同時に1年半前はどんなに大変だったろうと思いを巡らせています。9月末までの半年間、建設課に勤務。市民の皆さんに「派遣職員が来てくれて良かった」と思われるように皆で力を合わせて頑張りたいと思います。

# 東松島の復興を応援します

## 長期派遣職員の紹介

### 美しいまちをもう一度



北海道函館市から派遣  
復興都市計画課  
谷上 桂介さん 36歳

9月末までの3カ月間、復興都市計画課で宮戸地区の防災集団移転にかかる業務に携わっています。こちらに来て、想像以上に大きな被害に言葉がありませんでした。一方で、湾の形状など目の前に広がる風景に美しいまちのあとを感じ、もう一度この姿を早く取り戻せるように仕事がしたいと思いました。

東松島市では、新たなまちづくりが動きだしたところです。この仕事に関われることを誇りに、いつか復興したまちの姿を見に来たいです。よりよいまちの実現を心から願っています。

### 調整役自ら派遣を志願



埼玉県東松山市から派遣  
建設課  
村田 智さん 37歳

派遣元の東松山市では今年4月から3人の職員を東松島市へ派遣しています。2人が1年間、1人が1~2カ月の交代派遣です。そうした中、8月からの交代派遣者が不在となり、調整役を担う人事課の職員として自ら手を挙げました。

8月末まで、建設課建設住宅班で災害公営住宅の整備業務にあたります。1カ月という短い期間ですが、少しでもお役に立てれば幸いです。こちらで学んだ被災地のニーズを地元を持ち帰り、今後の職員派遣のあり方にしっかりと生かしていきたいと思っています。

### 市民の明るさ印象的



愛知県豊川市から派遣  
市民協働課  
吉野 雄一郎さん 43歳

新しいまちづくりが動き出すころ、お手伝いに来たいと思っていました。3カ月という短い期間ですが、これまでの技術や経験を生かして頑張ります。

平成8年の阪神淡路大震災の際も現地に派遣されましたが、その時よりも復興は遅れていると感じます。津波による被害があまりにも広範囲だったことが要因でしょう。

東松島の市民の明るい姿が印象的です。被災された方々に、これ以上頑張るとは言えませんから「ゆっくりとそれぞれのペースで進んでいきましょう」と伝えたいです。

### 息の長い支援続けたい



広島県庄原市から派遣  
建設課  
長谷 明秀さん 42歳

9月末まで2カ月間の派遣となります。ちょうど1年前にも派遣で3週間ほどお手伝いに来ました。その時に比べると田畑のガレキも撤去され、着実に復興が進んでいると感じています。しかし全てが復興するまでには、まだまだ時間がかかるでしょう。被災地のために、これからも息の長い支援をしていくつもりです。

庄原市は一昨年豪雨災害で全国からたくさんの方の支援をいただきました。“持ちつ持たれつ”です。被災された方には、復興に向けて前向きに歩んでほしいと願っています。

# まちの情報広場 ①

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111

## 震災に伴う被災家屋等の解体撤去申請期限のお知らせ ～申請受付は12月28日(金)まで～

市では、震災によって家屋等に甚大な被害を受けられた方々を支援するため、所有者などの申出により、被災家屋等(被災したブロック塀、津波の塩害による枯木含む)の解体撤去を行っています。

被災家屋等の解体撤去の申請受付期限は、12月28日(金)までとなりますので、解体撤去を希望される場合は、期限内に申し込みを行うようお願いいたします。

※撤去対象や申請に必要なものなど、詳しい内容は問い合わせてください。

### ■申請受付

- 受付日時 月～金曜日(祝日除く)8時30分～17時15分
- 受付場所 環境課(本庁舎1階)
- 受付期限 平成24年12月28日(金)まで

### ■Q&A

- 問1 解体撤去に伴う費用は、申請者等の負担になるのですか。  
答 市が負担します。
- 問2 解体事業の完了時期はいつですか。  
答 申し込みのあった全ての物件について、平成25年3月末日まで完了する予定です。
- 問3 解体時期を指定することはできますか。  
答 新築予定が早まったなど、特別な事情がある場合は可能な範囲で対応します。
- 問4 今後、申請受付を行う予定はありますか。  
答 現在のところ、来年度以降に解体事業を行う予定はありません。
- 問5 現在、被災家屋などを物置として利用しています。移転先を確保するまで、解体を待ってもらうことはできますか。  
答 津波防災区域からの移転に伴い、移転元地の買取りを希望する場合で、来年度以降に被災家屋の解体を希望する方は、個別に相談ください。

【相談先】生活再建支援課生活再建支援班 ☎内線1490～1492

■問 環境課廃棄物対策班 ☎内線1153～1155

## がけ地近接等危険住宅移転事業のご案内 ～津波防災区域内から個別移転し再建される方へ 市の「住宅の再建を支援する制度」を活用してください～

市では、震災により指定した津波防災区域の区域内から区域外に住宅を移転し、自らが居住する住宅を再建する方に、実際に要する経費などを補助します。

### ■申請期限

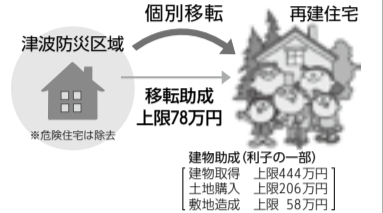
平成27年9月30日まで

■申請場所 生活再建支援課生活再建支援班(市役所本庁舎西側仮設事務所)

※補助の対象要件や申請に必要なものなど、詳しい内容は問い合わせください。

■問 生活再建支援課生活再建支援班 ☎内線1489～1492

### ■補助金額



## 9月は廃棄物不法投棄防止強化月間です

最近、廃棄物の不法投棄が目立っています。一部の心ない人たちによって、人目につきにくい山間部や河川に安易に捨てられるケースが後を絶ちません。不法投棄は法律で禁止されており、違反した場合は、懲役または罰金刑に処される場合があります。

市では、県などと協力して看板の設置や巡回パトロールの実施により、不法投棄防止を図っています。不法投棄から東松島市を守りましょう。

■問 市環境課廃棄物対策班 ☎内線1155・1156

宮城県廃棄物対策課 ☎022-211-2648

## 東松島市内の放射線測定

市では現在、市役所本庁舎西側通用口付近に文部科学省の放射線測定可搬式モニタリングポストを設置していることから、この測定結果を掲載します。

空間放射線線量率調査結果(市役所西側通用口付近 地上1m:午前8時現在)						
測定月日	8月19日	8月20日	8月21日	8月22日	8月23日	8月24日
測定値(単位:μSv/h)	0.039	0.039	0.039	0.040	0.040	0.040

※文部科学省のホームページでリアルタイムの測定結果を公表しています。

<http://radioactivity.mext.go.jp/map/ja/>

■問 環境課環境班 ☎内線1152

# 9月10日(月)～16日(日)は自殺予防週間です

## ・アルコールと健康

日頃の疲れ、嫌な気分や不安を取り払うために、お酒を飲んでストレス解消している方は少なくないでしょう。「眠れないから」と寝酒を飲んでいの方もいるかと思えます。

アルコールは依存物質であるため、はじめは少量でも、次第に毎日飲むようになり、そうなると今までと同じ量では酔うことができなくなり、飲酒量が増え、一度飲み始めたら自分の意志では止まらなくなって<sup>めいてい</sup>酩酊するまで飲んでしまうようになります。ひどくなると仕事ができなくなったり、人間関係のトラブルなどが生じることも出てきます。アルコールの依存性にはまらないためにも、お酒以外のストレス解消法を早めに見つけておくことが大切です。

ストレス解消法の1つとして、誰かに話をするということもありますが、話をする人がいない、家族や知人には話しにくいという場合は、専門家の相談も活用してください。

また、寝酒は、寝付きはよくなっても、途中で目覚めることが多くなり、深い眠りは得られません。かえって睡眠の質を悪くさせ、悪影響を与えます。睡眠の問題がある方は、専門医に相談しましょう。

ご自身やご家族のアルコール関連問題やこころの悩みなど、一人で抱えずぜひ相談ください。

## ・アルコール依存症の問題を持つ方同士の「自助グループ」などの紹介

「自助グループ」は、アルコール依存症の問題を持つ方同士が集まり、例会やミーティングをすることにより問題を克服しようとするグループです。

①AA東北セントラルオフィス ☎022-276-5210(平日9時～17時)

②NPO法人宮城県断酒会事務局 ☎022-214-1870

(火～金曜10時～16時)

## ●相談窓口

■市役所福祉課 障害福祉班

平日8時30分～17時15分

☎内線1175～1176

■宮城県東部保健福祉事務所

母子障害班

平日8時30分～17時15分 ☎95-1411

■宮城県精神保健福祉センター

平日9時～17時 ☎0229-23-0302



# 私たちの友情と絆を大切に

「海と大地」子どもふれあい交流事業（同子ども交流実行委員会、東松島市、更別村、東松島市教育委員会、更別村教育委員会主催）が7月27日（金）から31日（火）にかけて北の大地 北海道更別村で開催され、東松島市から6年生4人、5年生13人、更別村から6年生3人、5年生8人が参加しました。この交流事業は1年ごとにお互いのまちを開催地として実施してきましたが、今年度は震災の影響により、更別村のご厚意で昨年に引き続き更別村に訪問することになりました。

## 平成24年度「海と大地、子どもふれあい交流事業」



東松島市からのおしゃべり多  
矢本西小5年生  
いしがきあやか  
石垣綾香さん

私はこの交流事業ですと行きたかった北海道に行くことができました。行く時は飛行機で帰りはフェリーに乗りましたが、それも初めての経験で、とてもうれしかったです。

島市、更別村、東松島市教育委員会、更別村教育委員会主催）が7月27日（金）から31日（火）にかけて北の大地 北海道更別村で開催され、東松島市から6年生4人、5年生13人、更別村から6年生3人、5年生8人が参加しました。この交流事業は1年ごとにお互いのまちを開催地として実施してきましたが、今年度は震災の影響により、更別村のご厚意で昨年に引き続き更別村に訪問することになりました。



▲楽しかった「かしわ太鼓」体験

参加した児童は初日から打ち解けあい、有意義な4日間を過ごしました。滞在期間中、子どもたちは共同合宿をしながら、キャンプファイヤー、流しうどん、ゲーム大会、更別村内施設研修、芋ほり体験、農場見学などを



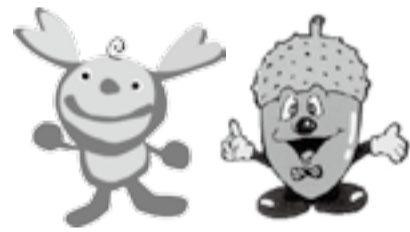
更別村からのおしゃべり多  
更別小6年生  
もりたみさき  
森田海咲樹さん

私は、今年の東松島市との交流を通してたくさんのことを学びました。最初は「3日間で仲良くなれるかな」と不安だったけど、みんなで共同生活をしていくうちに、東松島市の友だちと



▲思い出とともにみんなで一緒に記念撮影

体験し、広大な大地更別の自然も体感しながら心と心の触れ合いを通して友情・親睦を深めることができました。



仲良くなれてすごうれしかったです。楽しい思い出ができて良かったです。来年は東松島市へ行くので、みんなにまた会えるのを楽しみにしています。

### 特定計量器の定期検査

今年は2年に一度の定期検査の年です。取引や証明に使用している対象となる「はかり」は、必ず検査を受けてください。なお、手数料の支払方法は「現金での支払い」となりますので、必ず事前に用意してください。

■日時

検定開催日時	対象地区	検査場所
9月11日(火) 10時30分～14時	鳴瀬地区 (小野・野蒜・宮戸地区)	東松島市役所 鳴瀬庁舎前駐車場
9月12日(水) 10時30分～14時30分	矢本地区 (矢本・小松・大曲・赤井・大塩地区)	東松島市役所 駐車場(車庫前)
9月13日(木) 10時30分～14時30分		

■問 商工観光課商工政策班 ☎内線2163,5151

### 大型客船「にっぽん丸」・「ぱしふいっくびいなす」が石巻港へ震災後初めて入港

大型客船「にっぽん丸」および「ぱしふいっくびいなす」が石巻港へ寄港します。平成23年度は、震災により客船の寄港は全て中止となりましたが、石巻港は通常の船舶運航ができるまで復旧しており、客船会社の復興支援として寄港が決定しました。

岸壁では、入港セレモニーなど寄港歓迎イベントを開催しますので、多くのご来場をお待ちしています。

■「にっぽん丸」寄港日時(予定) 9月24日(月)

入港時刻 8時(入場時刻 7時)、出港時刻 17時

■「ぱしふいっくびいなす」寄港日時(予定) 9月26日(水)

入港時刻 12時(入場時刻 11時)、出港時刻 18時

■場所(どちらも) 石巻港大手埠頭

※8月24日(金)までに申し込みされていない方は当日、船内見学できませんので、ご了承願います。また、気象状況などにより入港セレモニーなどが中止になる場合があります。

■問 石巻市建設部河川港湾室 ☎95-1111 ☎内線5628

### ハローワーク石巻出張相談会の開催

ハローワーク石巻では、職業に係る相談および紹介を主とした出張相談会を、下記のとおり開催します。市内にお住まいの求職者の方々はお越しください。

開催日時	開催場所	相談内容
9月6日(木)、20日(木) 10時～14時	矢本運動公園仮設住宅内東集会所	職業に関する 相談および紹介
9月7日(金)、21日(金) 10時～14時	グリーンタウンやもと 仮設住宅内②集会所	
9月14日(金) 10時～14時	東松島市商工会鳴瀬支所	

※雇用保険に関する相談や手続、求人申込や助成金等の事業所関係の相談は、ハローワークの窓口を利用ください。

■問 ハローワーク石巻 ☎21-5390

### 全国瞬時警報システムによる防災行政無線放送試験 ～9月12日(水)午前10時ごろと 午前10時30分ごろの2回実施します～

市では、地震・津波・武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム(\*J-ALERT)により送られてくる国からの緊急情報を確実に皆さんへお伝えするため、防災行政無線の放送試験を行います。

当日実施する防災行政無線の放送内容は次のとおりです。

防災行政無線外部拡声器と各家庭に設置している戸別受信機から、定時に放送しているチャイム音と同じくらいの音量で、次の内容が一斉に放送されます。

■放送内容 「これは試験放送です。」×3回  
+「こちらは防災東松島広報です。」  
+防災無線チャイム

注)東松島市以外の地域でも、全国的に様々な情報伝達手段で試験が実施されます。

\*J-ALERT(ジェイ・アラート)とは、地震・津波・武力攻撃などの災害時に国が発信する緊急情報を、人工衛星などを使用して受信し、自動で防災行政無線放送により多くの皆さんに伝達するシステムです。

■問 防災交通課防災交通班 ☎内線1162



# まちの情報広場

1

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111

## ドイツの豊かな音楽に触れる秋の夕べ 「シュトゥットガルト室内管弦楽団 東松島市公演」

### シュトゥットガルト室内管弦楽団 Stuttgart Kammer Orchester

1945年に、カール・ミュンヒンガーが15名の優秀な弦楽器奏者を集めて結成。彼の指導の下で、短期間で世界的にトップレベルのアンサンブルへと成長。ヴィヴァルディ「四季」やバッハ「管弦楽組曲第2番、第3番」をイ・ムジチ合奏団に先駆けて世界初録音するなど、それまであまり知られていなかったバロック音楽に光を当て、高い評価を受けた。バロック音楽を室内楽編成で演奏するスタイルを確立して次々と名曲を演奏し、バロック音楽を広く普及させるのに大きく貢献した。

以来、ピノック、ブリュッヘン、リリング、ジークハルト、デニス・ラッセ



ル＝デービスなどの一流指揮者を迎え、近年はロマン派以降の音楽や20世紀の現代作品もレパートリーに加えて音楽的な深みと完成度をさらに高めている。2006年よりミハエル・ホフシュテッターを新しい首席指揮者に迎え、伝統の力に新しい魅力を加えている。2008年「European Chamber Music Prize」を受賞。



ヨーロッパで最も歴史ある室内管弦楽団の最高峰の演奏を通じて、東松島市の皆さんに伝統と独創性に富むドイツの豊かな音楽文化や歴史を身近に感じていただくと同時に、秋の夕べにやすらぎのひとときをお過ごしいただければ幸いです。

シュトゥットガルト室内管弦楽団は、ボッシュ・グループが本社を置くドイツ・シュトゥットガルトを本拠に活動する室内管弦楽団です。

■日時 11月8日(木)18時30分開演 ※17時30分開場。

■場所 市コミュニティセンター

■プログラム(予定)

モーツァルト:アイネ・クライネ・ナハトムジーク  
バッハ:G線上のアリア、フーガの技法より など

■定員 400人 ※入場無料。

■事前申し込み 往復ハガキによる事前申し込みが必要です  
※申込者多数の場合は抽選。

■募集期間 9月6日(木)～10月4日(木) ※当日必着。

■その他

- ・鑑賞者は東松島市民限定です。
- ・未就学児の入場はお断りさせていただきます。
- ・座席指定はありません。
- ・写真撮影、録画、録音などは一切禁止です。
- ・都合により出演者・曲目などの変更がある場合があります。
- ・開演後の入場は制限させていただく場合もあります。

■主催 ボッシュ・グループ ■共催 東松島市・東松島市教育委員会

■問 市コミュニティセンター ☎82-6969

### 往復ハガキの記入方法

<p>【返信のおモチ】</p> <p>〒981-0503 東松島市 コミュニティセンター 行 「コンサート鑑賞希望」</p>	<p>【返信のウラ】</p> <p><input type="checkbox"/>鑑賞希望者の人数 <input type="checkbox"/>住所氏名 <input type="checkbox"/>年齢 <input type="checkbox"/>性別 <input type="checkbox"/>電話番号 (全員分)</p> <p>※往復ハガキ1名につき、2名まで鑑賞可能です。</p>
--	---

<p>【返信のおモチ】</p> <p>50 50 ご自分の住所の郵便番号 住所 氏名</p>	<p>【返信のウラ】</p> <p>何も記入しなごんべんがなご。</p>
--	--------------------------------------

## 広げよう心の文化 五人講演会 2012

### パート2



■日時 9月19日(水) 18時30分開演

※18時開場

■講師 松木 安太郎氏(サッカー解説者)

■演題 『負けてたまるかサッカー人生』

■場所・チケット販売先

東松島市コミュニティセンター

※当日券はありません。組券がないと入場できません。組券には若干の余裕がありますので、希望の方は、下記まで連絡ください。

■主催 五人講演会実行委員会

■問 五人講演会実行委員会事務局(市コミュニティセンター内)

☎内線3202

## 第7回ひがしまつしま市民文化祭

今年の市民文化祭を下記のとおり開催します。2年ぶりの開催となりますので皆さんのお越しをお待ちしています。

なお、出展者・出演者の応募についての詳しい内容は、市報8月1日号をご覧ください。

展示の部		舞踊の部	歌謡の部 (カラオケ)	音楽の部
10月27日(土) 10時～17時	10月28日(日) 10時～15時	11月3日(土) 10時～	11月3日(土) 18時30分～	11月4日(日) 10時～
場所:市コミュニティセンター				

■主催 ひがしまつしま市民文化祭実行委員会

■問 生涯学習課社会教育班(市コミュニティセンター内)

☎内線3301

## 上下堤産ソバ焼酎 ネーミング募集

山に囲まれ資源豊かな環境に育った上下堤産そば。香り高い風味を活かしたソバ焼酎の開発をスタートしました。

地元の香りがふんだんにつまった焼酎に、皆さんに親しんでいただけるようなネーミングを募集します。※はがきで応募してください。

■応募期間 9月1日(土)～28日(金)

■応募資格 市内に在住の方のみ。何点でも応募可能ですが、はがき1枚あたり1点です。

■応募方法 はがきに、ネーミングの名前とその理由、住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、締切日必着で応募ください。

※未成年者が応募する場合、保護者の氏名も必ず記入。

■応募結果 ネーミングに選ばれた方には、そば焼酎1ケース(720ml×

12本)と上下堤そば1ケース(200g×8袋)を差し上げます。  
※同じ名前の応募が多数あったときは、抽選になります。

■問・応募先

農林水産課農林水産振興班・  
上下堤産ソバ焼酎ネーミング募集係 ☎内線2136  
〒981-0303  
東松島市小野字新宮前5

<p>【オモチ】</p> <p>50 50 〒981-0303 東松島市役所 上下堤ソバ焼酎ネーミング募集係 行</p>	<p>【ウラ】</p> <p>商品の名前 ○○○○ 名前理由 理由を記入ください</p> <p>①郵便番号・住所 ②氏名・ふりがな ※未成年者の場合は保護者名も記入ください ③年齢 ④電話番号</p>
--	--

# City View!

# がんばろう! 東松島



▲東松島市の子どもたちを元気づけようと、横浜マリノスの選手たちによるサッカー教室が開かれました。サッカースポーツ少年団の小学生約120人が、中村俊輔選手や中澤佑二選手などと交流しました  
(8月5日、航空自衛隊松島基地グラウンド)

## 平成24年度宮城県企業立地セミナー in Nagoya

7月27日(金)、愛知県名古屋市内のウェスティンナゴヤキャッスルを会場に宮城県企業立地セミナー(同実行委員会・県・県内24市町村など主催)が開催されました。

セミナーでは、中京圏で活躍している企業を前に、トヨタ自動車東日本株式会社取締役社長白根武史氏が、宮城県内での同社の企業戦略や目指す姿について講演し、また県が迅速な震災への復旧・復興の取組状況や県内の工業団地や企業立地に関する投資環境などを紹介しました。その後、参加者同士の名刺交換や情報交換を行いました。本市からは阿部市長をはじめ商工観光課職員が、参加企業に対して、東松島市の復興まちづくりやセールスポイントをアピール。今後の復興を見据えた企業誘致戦略に布石を打ちました。

■問 商工観光課商工労政班 ☎内線2161

▶石巻市・女川町との石巻広域圏企業誘致協議会によるPRブースを設置(参加企業にアピールする阿部市長)



東松島への進出をアピール

## エベレスト登頂 大山光一さんが来市

(埼玉・東松山市在住)

▶震災からの復興を願った旗を持って世界最高峰のエベレスト(8848m)に登頂した埼玉県東松山市在住の登山家、大山光一さん(中央が、同市の森田光一市長(右)とともに本市を訪れました。大山さんは、現地で撮影した山頂の写真を市に寄贈しました(8月6日、市役所、下の写真はエベレスト頂上で撮影したもの)



▶被災した住民たちに元気を取り戻してもらおうと、岐阜県岐南町から大曲五十鈴神社(及川平吉総代表におみこしが寄贈されました。贈呈式には同町のイメージキャラクター「ねぎっちゃん」と本市の「アイト&イーナ」も出席しました(8月9日)



おみこしが寄贈されました

▶石巻市の角張工務店角張守会長(写真左より、震災で被災した野蒜・海津見神社へおみこしが贈呈されました(7月30日)



▶甚大な被害を受けた現場を確認(7月22日、熊本県阿蘇市内)



▶県災害対策本部で豪雨被害状況の説明を受けました(7月24日、熊本県庁)

## 平成24年7月九州北部豪雨における熊本県内での被災現場の確認のために市職員などを派遣

平成24年7月11日(水)~14日(土)にかけて九州北部地方で発生した「平成24年7月九州北部豪雨」で被災された皆さんに、心よりお見舞いを申し上げます。

今回の豪雨は、昨年3月の震災発生直後から現在に至るまで、多大なる人的・物的支援を東松島市に行い、絆を深めてきた熊本県・福岡県の皆さんに大きな被害をもたらしました。市では、これまでの支援と絆に感謝し、今回の豪雨被害に遭われた被災現場の確認や被災された皆さんへの支援を検討するため、7月21日(土)~24日(火)に熊本県および熊本市と阿蘇市に市職員などを派遣しました。

甚大な被害を受けた現場の確認とともに、県と両市に本市からの支援を提起しましたが、今回はいずれからも現地での対応で可能とのことであり、改めて本市が震災で対応した際の災害救助法などのノウハウをお知らせしました。訪問した県と両市からは震災復興対応のときの訪問に御礼の言葉を頂きました。

# みんなの心と力をひとつに

夏のイベント フォトレポート

## 鳴瀬流灯花火大会

震災犠牲者の慰霊と復興の祈りを込めた「第90回 東松島市鳴瀬流灯花火大会」が開催されました。会場には多くの露店やステージでの演芸が行われ、対岸からは1,000発の花火を打ち上げ、夏の夜空を彩りました(8月16日、鳴瀬川河川敷・鳴瀬大橋付近)



◀▲オープニングでのブルーインパルスの展示飛行と新ヒーローのキャラクター候補の披露

東松島夏まつり2012が8月25日(土)、「感謝、祈り、そして未来(復興)へ」をテーマに2年ぶりに開かれました。ブルーインパルスの展示飛行のほか、八鷹神輿が復活。震災以降の支援への感謝と犠牲者の祈りを捧げ、復興へ市民が心をつとにする祭りとなりました。フィナーレは7千発の花火が打ち上げられました。

## 東松島夏まつり



▲あったかいホールでのカラオケ大会



▶市内各小学校の鼓笛隊がパレードしました(大塩小学校鼓笛隊)



◀八鷹神輿が2年ぶりに復活

## ～猛暑をふきとばせ～ 今年も熱く 燃えた夏



▲川下区とひびき工業団地仮設住宅団地自治会による第2回夏祭りが開かれ、地域住民と仮設住宅入居者が盆踊りなどで交流を深めました(8月12日)



▲矢本運動公園仮設住宅での夏まつりに「青森ねぶた」が登場し、勇壮なねぶたに住民たちは沸き上がりました(8月18日)



▲昨年に続いて開かれた宮戸夏まつりは、各浜対抗の屋台合戦などで盛り上がりました。花火も打ち上げられ、宮戸の夜空を色鮮やかに染めました(8月19日、奥松島縄文村歴史資料館)

▶全日本オートトラック連盟全国(うつろがひ)主催の「東日本大震災復興チャリティ大会 in 東松島」が開かれ、華やかに装飾された約400台のデコレーショントラックが市民を元気づけました(8月14日、イオンタウン矢本北側敷地内)



▲奥松島縄文村歴史資料館の夏休み特別企画「おいでよ、縄文村へ!」が行われ、勾玉作りや火おこしなどで夏休みの楽しい思い出を作りました(8月13日)



◀奥松島体験ネットワークによる観光復活企画「夏の元氣フェア」が行われ、多くの家族連れが遊覧船などを楽しみました(8月11日、宮戸月浜沖)



# 9 Jomon Times

広報 縄文村だより vol.79(9月号)

平成24年9月1日  
●編集・発行●  
奥松島縄文村歴史資料館  
東松島市宮戸字里81-18  
TEL 88-3927 FAX 88-3928



## 縄文教室 第1回目 土器作り

### 縄文人の技に挑む!

10月で20周年を迎える縄文村。「縄文教室」は、開館当初から続く大人気ご長寿イベントです。7月22日。夏の暑さも吹き飛ばす、元気な縄文人34名が大集結!!! 講師に菊池逸夫(東北歴史博物館)先生を迎え、土器作りが始まりました。参加者の中には、『こんな土器が作りたい〜』と考古学の本を携えて参加する人、事前にデザインを考察してくる人、大作に挑戦する人と様々。真剣な眼差しで土器を作る参加者のみなさん。3時間後には理想の土器がズラリと並びました。



## 縄文教室 第2回目 野焼き 暑さとの戦い

8月18日—。朝からどんより曇り空、遠くで雷が... 『今日は野焼きができるかなあ...』と不安な声も。天気が晴れるのを待ち、参加者全員で土器を並べ、薪を運び、始めはあぶり焼き。暑い中、みんなで協力しながらの野焼き。土器に火が回ったら、たくさんの薪で全体をおおい、本焼き開始! 待つこと2時間。焼き上がった土器とご対面! 出来上がり、焼き上がりの良さに感動したというみなさん。次回は、いよいよ縄文料理。縄文時代の食文化を学びます。



あぶり焼きの様子。参加者同士で協力する姿はまるで一つの家族のようでした。



焼きあがった縄文土器。参加者ひとりひとりの個性が光ります。



うまく焼けたよ〜!



これが本焼きだよ!



4ヶ浜対抗屋台合戦の様子。写真左が見事優勝した大浜ブース。オリジナル看板と、復興とコーン(とうもろこし)をかけた“復コーン”とネーミングしたことが、勝利のカギとなりました。

## 宮戸夏まつり 花火の降る島 2012. 8. 19

昨年に続き、第2回宮戸夏まつりが行われました。今回も、震災直後から長期にわたって支援して下さったボランティアのみなさんの協力、支援で開催することができました。県内はもとより、秋田や関東・関西から宮戸の復興の応援をしに来てくださり、たくさんの方でいっぱいになりました。今年も、恒例の宮戸のど自慢大会やプロの歌手、バンドによるステージも。元タカラジェンヌのみなさんも駆けつけてくださいました。また、4ヶ浜対抗屋台合戦も行われ、バラエティあふれるメニューや味、装飾、接客などで屋台対決おまつりを盛り上げました。そして、おまつりのフィナーレは打ち上げ花火。宮戸の空にたくさんの花火が降りました。



大盛り上がりのステージ



クライマックスは打ち上げ花火



BE-PAL 9月号《小学館》  
6月16日・17日に開催された、『縄文の漁り』のレポートがアウトドア雑誌BE-PALに掲載されました。

# 校長先生のちよっぴり話 第10回

前回に続き、市内10小学校・4中学校の校長先生による「ちよっぴり話」を掲載します。第10回は、野蒜小学校 市川人士校長先生です。



野蒜小学校  
いちかわ ひとし  
校長 市川 人士

### ★プロフィール★

岐阜県出身。現在は大崎市古川に在住。これまで3市2町の小学校(野蒜小を含めて5校)と児童相談所、県教育研修センターに勤務。趣味は、釣り、カメラ、映画鑑賞、自然観察、バイク...と広く浅く多彩で、生牡蠣が好物とのこと。

### 気持ちを聴き、心を受け止める

私は野蒜が大好きです。地縁はありませんが、宮城県で生活するようになって、野蒜海岸での初日の出から始まり、春は東名浜で潮干狩り、夏は海水浴、秋は潜ヶ浦水道でハゼ釣り、年間を通じて温泉入浴と、生活に多くの潤いをいただけてきました。学校関係では松島自然の家での宿泊学習の引率が毎回落しみて、いつかこの地で仕事ができたらと思っていたところ、今回その希望が叶い野蒜小学校に勤務することになりました。

談業務に携わりましたが、アドバイスを求めるというよりは話を聞いてほしいという気持ちで相談される方が多くいらっしやいました。話を丁寧に聴いてもらうことで自分自身の理解が深まり、気持ちが落ち着いて穏やかな表情を取り戻すことができます。子供も同じです。家での出来事を話せば話してくれませんが、その時の表情はともうれしそうです。自分の居場所を感じるのでしよう。いつの時も、子供たちの話にしっかりと耳を傾け、心を元気にしたいと考えます。保護者や地域の方、そして職員同士でも同様です。お互いに傾聴の態度で接することによって、温かい人間関係を築きたいと思えます。

しかし、その大好きな野蒜も震災で大きく変わってしまいました。現在、野蒜小学校は小野地区の仮設校舎にて教育活動を行っています。地域が各地の仮設住宅などに分散したため、児童の多くが時間をかけてスクールバスなどで通学しています。学習環境面でも不便な面が多々あります。でもうれしいことに、一斉下校で挨拶をしながら帰る子供たちの表情はとても明るいのです。子供たちを元気にして家庭にお返しすること、それが今の野蒜小学校の使命であると感じています。

ある臨床心理士から、「心のドアノブは、内側にしかついていない」という言葉を教わりました。子供たちにはしっかりと寄り添うことによって心のエネルギーを満たし、自信をもって自ら踏み出すことができるよう支援していくことが大切です。校舎は仮設であっても、子供たちの学校生活は仮のものでもあってはなりません。日常化を目指して教育活動に取り組み、以前と同じように温かさや優しさが感じられる学校でありたいと願っています。

「傾聴」という言葉があります。相手の気持ちにしっかりと耳を傾け、心を受け止めることです。これまで何度か相

◆次回は、矢本第一中学校・狩野信一校長先生からの「ちよっぴり話」を掲載します。

# 知っ得情報

■問 東松島市役所 ☎82-1111

## 募集

### 矢本東市民センター職員募集

■職種・募集人員  
施設清掃員 1人

■対象・資格 矢本東地

■問 矢本東市民センター ☎82-111800

### 被災市町支援のための宮城県任期付職員募集 【税務事務・用地補償事務・保健師】

深刻な職員の不足が発生している宮城県内の被災市町に派遣するため、宮城県で任期付職員を採用するものです。

任期は、採用される日(平成25年1月1日採用予定)から平成26年12月31日までですが、派遣された市町の状況および採用者の希望などにより、採用された日から最大5年まで更新することがあります。

#### ■職種・採用予定人員・職務内容

職種	採用予定人員	職務内容
税務事務	12人程度	宮城県内の被災市町に派遣され、税務関連事務を中心とした業務に従事します。(派遣される市町の状況や採用者の経歴により上記以外の業務に従事する場合があります)
用地補償事務	37人程度	宮城県内の被災市町に派遣され、復旧・復興事業に係る用地補償事務を中心とした業務に従事します。(派遣される市町の状況や採用者の経歴により上記以外の業務に従事する場合があります)
保健師	10人程度	宮城県内の被災市町に派遣され、母子保健、成人保健、老人保健および精神保健等に関する指導、予防等に関する技術的・専門的業務に従事します。

※勤務したい市町の希望は取りますが、必ずしも希望した市町に派遣されるとは限りません。

■応募資格 詳しくは、募集要項または宮城県総務部人事課ホームページをご覧ください

■申し込み 募集要項・申込用紙は市役所総務課でも配布していますが、申し込みに関しては、「宮城県総務部人事課」への提出となります

■試験日時 1次試験:書類選考(経歴審査・論文考査)

2次試験:10月中旬から12月下旬を予定

■試験会場 2次試験:仙台市内または東京都内の予定で、一次試験合格者へ通知

■受付期間 8月10日(金)~9月14日(金)

■問・申し込み 宮城県総務部人事課人事班 ☎022-211-2227

ホームページ <http://www.pref.miyagi.jp/zinzi/>

区内に居住し、市税など滞納が無い方

■業務・時間 施設内外の清掃・週6時間

■雇用期間 10月1日(月)から6ヵ月間 ※更新あり。

■受付期間 9月3日(月)~14日(金)

※詳しい内容は問い合わせください。

### 自衛官募集

自衛隊宮城地方協力本部石巻地域事務所

■問 83-6789  
Email: ishinomaki-plo@aforos.oc.nippon.ac.jp

○防衛大学校学生(推薦) 資格 高卒(見込含)21歳未満の方

歳未満の方で、学校長が推薦できる方

■申し込み 9月3日(月)~5日(水)

■試験日 9月29日(土)・30日(日)

○防衛大学校学生(総合選抜) 資格 高卒(見込含)21歳未満の方

■申し込み 9月3日(月)~5日(水)

■試験日 9月3日(月)~5日(水)

○防衛大学校学生(一般(前期)) 資格 高卒(見込含)21歳未満の方

■申し込み 9月3日(月)~5日(水)

■試験日 9月3日(月)~5日(水)

■試験日 一次:11月10日(土)・11日(日)

○防衛医科大学校学生 資格 高卒(見込含)21歳未満の方

■申し込み 9月3日(月)~10月1日(月)

■試験日 一次:10月27日(土)・28日(日)

○看護学生 資格 高卒(見込含)24歳未満の方

■申し込み 9月3日(月)~10月1日(月)

■試験日 一次:10月20日(土)

※いずれの職種や試験に関する詳しい内容は問い合わせください。

### 普通救命講習I(一般公募)開催

■問 矢本消防署 ☎82-12147  
石巻地区広域行政事務組合消防本部警防課 ☎95-17433

■講習日時 9月30日(日) 9時30分~12時30分

■講習場所 赤井市民センター

■受講定員 先着30人

■受講年齢 中学生以上

■受講受付期間 9月10日(月)~20日(木)

■受講申請 最寄りの消防署で申請してください

### 「はじめての詩吟教室」参加者募集

■問 清水 ☎83-5825

漢詩や短歌・俳句を詠い、健康づくり、仲間づくりをします。

■日程 月3回月曜日(全15回) 13時30分~15時30分の間のコース、19時から21時の間のコース

※初回は10月1日(月)から開始。

■場所 市コミュニティセンター

※小野市民センターでも行っています。

■受講料 無料

※ただし、会場使用料および資料代として月500円程度の実費負担があります。

ります。 対象 特に制限なし。 初心者歓迎

■講師 清水潔 (宮城岳風会、矢本在住)

■申込期間 9月1日(土)~30日(日)

### 第20回宮城シニア美術展作品募集

■問 県社会福祉協議会 さいがい健康課 ☎022-223-1117 <http://www.miyagi-sfk.net/>

■対象 日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門

■テーマ 自由

■資格 県内の60歳以上のアマチュアの方

■出展料 500円

■締め切り 10月25日(木)

■場所 宮城県美術館

■展示期間 11月29日(木)~12月2日(日)

※入場無料。 ※募集要綱や展示についての詳しい内容は問い合わせください。

## お知らせ

### 健康講座の開催 「いきいき健康講座を再開します」

■問 医療法人医徳会真壁病院 ☎82-71111

■日時 9月12日(水) 18時30分

■場所 市コミュニティ

### 子育て支援センターからのお知らせ



9月の主な予定 ※行事のない開所日は自由に利用できます。

活動名	開催日時
☆ほっとタイム	9月3日(月)9時~12時(子育て相談)
☆なかよし広場	9月5日(水)10時30分~11時10分(わらべうた)
☆土曜日開館日	9月8日(土)9時~12時
☆ファミサポ会員交流会	9月8日(土)10時~11時30分(自己紹介・ゲーム・会食)
☆0歳児講座①	9月11日(火)10時20分~11時30分(赤ちゃんの健康と遊び)
☆0歳児講座②	9月14日(金)10時20分~11時30分(親子ピクニック)
☆0歳児講座③	9月20日(木)10時20分~12時(離乳食作り)
☆0歳児講座④	9月28日(金)10時~15時(タッチケア)
☆妊婦・赤ちゃん広場	9月24日(月)10時30分~11時10分(わらべうた)
☆サロントーク	9月25日(火)10時30分~11時10分(主任児童委員さんと遊ぼう)
☆あいうえ	
☆出前講座	9月6日(木)大塩市民センター 9月7日(金)関の内地区センター(予定)
☆おしゃべりひろば	9月12日(水)10時30分~11時10分(保育所ガイダンス)
☆子育て講座	9月19日(水)10時30分~11時30分(作って遊ぼう)
☆わくわくひろば	9月26日(水)10時30分~11時10分(どんぐりちゃんの大冒険)

※毎月下旬に「東松島市子育て通信」を発行しています。さらに詳しい内容で、子育て情報を発信しています。子育て支援センターや各市民センターで配布していますので利用ください。

**矢本子育て支援センター「ほっとふる」**

■開所日時 月~金曜日 9時~16時  
月1回土曜日 9時~12時  
電話・来所・訪問相談も行っています(休館日:その他の土・日曜、祝日および年末年始)

■住所 矢本字大溜9-1  
■問 ☎84-2676 FAX84-2853

**鳴瀬子育て支援センター「あいあい」**

■開所日時 月~水曜日 9時~16時  
(休館日:木・金・土・日曜、祝日および年末年始)

電話・来所・訪問相談も行っています

■住所 牛網字駅前1丁目59-1  
■問 ☎87-2338 (FAX兼用)

### 市臨時職員の募集<教育委員会関係>

#### 【1】教育総務課 一般事務補助員

■業務内容 一般事務補助 ■募集区分 教育施設復興事業  
 ■募集人員 1人 ■応募資格 パソコン事務経験のある方  
 ■賃金など 時給750円。週28時間勤務、雇用保険有、社保無。土・日曜・祝日休み  
 ■申し込み 9月14日(金)17時まで、履歴書およびハローワークの紹介状を持参 ※緊急雇用創出事業による雇用となりますので、過去に同事業で採用された方は該当となりません。

■問・申し込み 教育総務課復興調整班 ☎内線1255

#### 【2】学校教育課 教員補助員

■業務内容 学校事務補助、学校行事の補助、環境整備補助など  
 ■募集区分 教員補助員 ■募集人員 3人  
 ■勤務場所 宮戸小学校、野蒜小学校、矢本第二中学校  
 ■賃金など 時給850円。週25時間勤務、土・日曜・祝日休み  
 ■申し込み 9月14日(金)17時まで、履歴書およびハローワークの紹介状を持参 ※緊急雇用創出事業による雇用となりますので、過去に同事業で採用された方は該当となりません。

■問・申し込み 学校教育課学校教育班 ☎内線1252

#### 【3】学校教育課 一般事務補助員

■業務内容 一般事務補助  
 ■募集区分 学校教育事務補助 ■募集人員 1人  
 ■勤務条件 時給750円。週28時間勤務、土・日曜・祝日休み  
 ■応募資格 パソコン事務経験のある方  
 ■申し込み 9月14日(金)17時まで、履歴書およびハローワークの紹介状を持参 ※緊急雇用創出事業による雇用となりますので、過去に同事業で採用された方は該当となりません。

■問・申し込み 学校教育課学校教育班 ☎内線1252

#### 【4】図書館 事務補助員

■業務内容 被災資料等処理、震災関連資料の収集・整理等業務補助  
 ■募集区分 図書復旧・普及支援事業 ■募集人数 3人  
 ■賃金など 時給750円。1日あたりの勤務時間7時間、週4日・雇用保険有・社保無 ■応募資格 パソコン操作経験者・接客が得意な方  
 ■申し込み 9月14日(金)17時まで、履歴書およびハローワークの紹介状を持参 ※緊急雇用創出事業による雇用となりますので、過去に同事業で採用された方は該当となりません。

■問・申し込み 市図書館 ☎82-1120

#### 【5】図書館 事務補助員

■業務内容 資料作成・映像の編集・写真等整理データ入力  
 ■募集区分 ICT地域の絆保存プロジェクト事業 ■募集人数 2人  
 ■応募資格 パソコン操作経験者・編集作業が得意な方  
 ■賃金など 時給750円。1日あたりの勤務時間7時間45分、週5日・雇用保険有・社保無  
 ■申し込み 9月14日(金)17時まで履歴書を持参  
 ■問・申し込み 市図書館 ☎82-1120

### 市臨時職員の募集<保育士関係>

#### ◎臨時保育士募集

■資格・対象 保育士資格を有し、心身ともに健康で市税など滞納がない方  
 ■勤務内容 児童の保育。1日7時間45分勤務(早出等交替勤務あり)、10月から勤務  
 ■勤務先 市内保育所 ■賃金 時給1,000円 ■募集人員 若干名  
 ■申し込み 9月18日(火)17時までに、履歴書(自筆・写真貼付)に保育士証の写しを添えて持参 ※後日面接あり。

#### ◎臨時延長保育士募集

■資格・対象 保育士資格を有し、心身ともに健康で市税など滞納がない方  
 ■勤務内容 児童の保育。1日4時間(15時~19時)、10月から勤務  
 ■勤務先 市内保育所 ■賃金 時給1,130円 ■募集人員 若干名  
 ■申し込み 9月18日(火)17時までに、履歴書(自筆・写真貼付)に保育士証の写しを添えて持参 ※後日面接あり。

#### ◎臨時保育補助員募集

■資格・対象 心身ともに健康で市税など滞納がない方  
 ■勤務内容 児童の保育を行う保育士の保育補助業務。週25時間勤務(月~土曜日)、10月から勤務  
 ■勤務先 市内保育所 ■賃金 時給780円 ■募集人員 若干名  
 ■申し込み 9月18日(火)17時までに、履歴書(自筆・写真貼付)を添えて持参 ※後日面接あり。

■上記の募集に関する問・申し込み 福祉課子育て支援班 ☎内線1186

センター大ホール ※入場無料。  
 ■講演 「笑う門には福来る」ラフターヨガで健康を  
 ■講師 佐藤四郎氏 (ラフターヨガリーダー、株式会社プランニング オフィス 監査役)  
 ■主催 医療法人医徳会 真壁病院、NPO法人 エバーオンワード  
 ■共催 東松島市

保護者および一般社会の方々に、障害のある児童生徒の学校教育について理解認識を深めていただくことを目的として、就学啓発推進会議を開催します。  
 ■日時 9月20日(木) 13時~16時  
 ※受付:12時30分~。  
 ■場所 宮城県立石巻支援学校 援学校体育館  
 ■テーマ 「地域での豊かな生活に向けて」  
 自立と社会参加を支援するために  
 ●第一部 講話  
 「人は人を人にする」  
 「いのちのことば」  
 講師:詩人 大越桂さん

●第一部 体験発表  
 「地域で働きながら暮らす卒業生」  
 発表:石巻支援学校卒業生  
 ■申し込み 9月7日(金)まで、住所・氏名・電話番号を記入の上、FAXまたは電話で申し込みください  
 ■日時 9月9日(日) 14時開演  
 ■問 石巻マンドリン事務局(内村) ☎94-10627

※13時30分開場。  
 ■場所 市コミュニティセンター  
 ■入場料 300円 ※全席自由。  
 9月は船員労働安全衛生月間  
 危険予知 絶えず続けて 絶えず続けて 絶える事故  
 ■問 東北運輸局石巻海事事務所 ☎95-11228  
 運動月間中は、船員災害防止協会東北支部石巻地区支部のメンバーによる訪船班が、船舶の安全・衛生に関する点検指導を行います。けがなし病気がなしに努めましょう。

全国一斉・無料暮らしとこころの相談会  
 ■問 法テラス東松島 ☎050-1338310009 (平日9時~17時)  
 ■日時 9月8日(土) 10時~16時  
 ■場所 法テラス東松島(市コミュニティセンター西側)  
 ※弁護士・社会福祉士が相談に応じます。相談は無料、秘密は厳守します。また、事前予約の方が優先のため右記まで連絡ください。

### 9月9日は「救急の日」 ~救急車は、タクシーの代わりではありません~

救急車は、けがや急病などで緊急に医療機関に搬送しなければならない傷病者のためのものです。次のような場合には、救急車の利用を控えてください。

- 単なる酒酔いや突き指、打撲、切り傷など明らかに緊急性が低い場合
- 夜間・休日などに診てもらえる医療機関が分からないから呼ぶこと
- 通院や入院のための交通手段として利用すること

不適正な救急車の利用は、本当に救急車を必要としている人への適切な救命処置などが遅れて、救える命が救えなくなる心配があります。軽い症状の場合は自分で医療機関に行きましょう。

救急車の正しい利用に、ご理解とご協力をお願いします。  
 ■問 矢本消防署 ☎82-2147  
 石巻地区広域行政事務組合消防本部警防課 ☎95-7433

### 相談

# 知っ得情報

■問 東松島市役所 ☎82-1111

## 相談

### 震災後のこころのケア相談窓口

☎ 福祉課障害福祉班保健師  
☎ 内線 1175・1176

市では、震災後のこころのケアについての相談窓口を開設しています。相談日の前日までに電話で申し込みください。

### ○こころの健康相談

#### (大人の方)

眠れない・食欲がなくて食べられない・誰とも話す気にならない・イライラするなどの症状でお困りの方。

■相談日 9月18日(火)

14時～(予約制1人50分)

■場所 市役所内相談室

■担当 こだまホスピタル 虎岩武志医師

### ○こどものこころのケア相談

震災後、夜泣き・こわがりが強くなった・以前より落ちつきがなくなったなど、お子さんのへの対応についてお困りの方。

■相談日 9月24日(月)

### 三陸自動車道 夜間通行止めのお知らせ

三陸自動車道は、舗装の段差および路面劣化補修などのため、夜間通行止めを行います。大変ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

■対象区間と期間 ※日曜・祝日、悪天候の日を除く。

・石巻港IC～河北IC間 9月3日(月)～8日(土)

・鳴瀬奥松島IC～石巻港IC間 9月10日(月)～29日(土)

■時間 21時から翌朝6時まで ※国道45号など一般道路へ迂回をお願いします。

■問 国土交通省三陸道維持出張所 ☎96-7651

### 三陸自動車道の工事に伴う市道通行規制のお知らせ

三陸自動車道は、震災からの復興に向けた「復興道路」として4車線化の工事を行っています。橋梁の4車線化工事のため、市道の車線規制を行います。大変ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

■規制内容と規制区間(市道名など)

【片側交互通行】・市道24矢本中央線・市道31五味倉線・市道29川前線

【通行止め】・市道4160柳田160号線・市道4014作田浦・月観14号線

■期間 工事は、9月中旬から25年2月中旬まで続きます。市道の通行止めは、2日間(21時～翌日6時)を予定

※規制区間周辺に、お知らせ看板を設置します。通行の際は、交通誘導員の指示に従って通行してください。

■問 国土交通省仙台東国道維持出張所監督官詰め所 ☎022-308-4915

### 平成24年度愛玩動物慰霊祭の開催

昨年度は、石巻獣医師会(獣医師)を中心に愛玩動物の供養をしました。今年度は、このとおり愛玩動物慰霊祭を開催します。

■日時 9月22日(土)14時 ■場所 金蔵寺(石巻市南境)

■会費(供養費) 2,000円 ■問 早坂動物病院 ☎84-1622

### 事業者向け二重債務などの相談窓口

震災により大きな被害を受けた事業者を対象に、支援施策の紹介や事業計画の策定、二重債務問題への対応などの支援を行っています。中小企業者のほか、小規模事業者、農林水産・医療福祉事業者など幅広く相談を受け付けています。詳しくは、問い合わせください。

■問 宮城県産業復興相談センター ☎022-722-3858

同センターホームページ <http://www.rsc-m.jp/>

東日本大震災事業者再生支援機構 ☎022-393-8550

同機構ホームページ <http://www.shien-kiko.co.jp/index.html>

### 中小企業向け事業引継ぎの支援窓口

後継者の不在をはじめとした様々な理由により、今後の事業継続に不安をお持ちの事業者の方を対象に、法律に基づく相談窓口が開設されました。

弁護士・公認会計士などの専門スタッフが無料で相談に対応しています。他社の事業を足掛かりに新たな事業の展開を目指す事業者の相談も、あわせて受け付けていますので、気軽に相談ください。

■問 宮城県事業引継ぎ支援センター ☎022-722-3884

同センターホームページ <http://www.rsc-m.jp/hikitsugi.html>

## 国民ねんきんだより

### 10月から国民年金保険料の後納制度が始まります

過去10年以内に国民年金保険料の納め忘れの期間のある方は、申し込みにより、平成24年10月から平成27年9月までの3年間に限り、国民年金保険料を納めることができる期間が過去2年から10年に延長(「後納制度」)されます。

#### ○後納制度のメリット

2年以上前の保険料を納めることにより、

①将来受け取る年金額が増額します

②年金の受給資格が得られる可能性があります

#### ○利用できる方

①20歳以上60歳未満の方…10年以内に納め忘れの期間(納付・免除以外)や未加入期間をお持ちの方

②60歳以上65歳未満の方…①の期間のほか任意加入中に納め忘れの期間をお持ちの方

③65歳以上の方…年金受給資格がなく任意加入中の方など

※老齢基礎年金を受給している方は申し込みできません。

■問 日本年金機構「国民年金保険料専用ダイヤル」

☎0570-011-050

石巻年金事務所 ☎22-5118

### 平成24年就業構造基本調査を実施します



総務省統計局(宮城県・東松島市)では、10月1日(月)現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、国民の普段の就業・不就業の状態を詳細に把握することにより、雇用政策を始め経済政策

などに必要な基礎資料を得ることを目的に実施します。

調査する地域は、全国から統計理論に基づき無作為に選ばれます。調査の対象は、普段住んでいる15歳以上の世帯員約100万人です。お住まいの地域が調査対象となった場合は、地域の世帯の確認のため、9月以降に統計調査員が皆さんのお宅に訪問します。

(※統計調査員証を携帯しています)



統計調査員が調査世帯へ調査票の記入のお願いに伺った際には、調査票へのご記入をお願いします。

■問 復興政策課企画調整班 ☎内線1234



# それゆけ! イート Vol.17

## 「夏の終わりの一コマ」

作:みやみ

◎今年の夏は暑かったね。秋は、おいしいものをたくさん食べようね! by イート



○イート:東松島市のキャラクター。名前の由来は東松島市の東(イースト)と心(ハート)が融合したものだ。楽しいイベントが好きでおいしい坊。  
 ○イーナ:「イート」の妹。恥ずかしがりやさんお兄ちゃんのをそばを離れたがらず、一緒によくお祭りやイベントの会場に登場する。  
 ○9月の季節の変わり目:9月中旬にかけて夏の暑さが残る一方で、急に涼しい秋の気配を感じたりします。熱中症や気温の変化に伴う体調管理に注意しましょう。

■担当カウンセラー  
 今野広子先生(臨床心理カウンセラー)  
 ■申し込み 9月13日(木)まで電話で申し込みください  
**認知症専門相談**  
 福祉課高齢介護班  
 ☎内線1195  
 「このごろ物忘れが気になってきた」「物忘れがひどくなってきたけど、家族はどう対応したらいいの」こんなことで悩んでいませんか。認知症専門の医師が相談を受け、現在の状態や対応方法などについて教えます。気軽に相談ください。  
 ■日時 9月20日(木) 13時〜  
 ■場所 市役所第4相談室  
 ■相談医師 こだまホス ピタル副院長 進藤克博先生  
 ※相談は無料ですが事前予約が必要です。希望

される方は、9月14日(金)まで連絡ください。  
**子どもの人権110番強化週間・電話相談**  
 仙台法務局人権擁護部  
 ☎02-251-5743  
 相談は無料で事前予約は不要、秘密は堅く守られます。気軽に相談ください。  
**開設日時**  
 9月10日(月)〜14日(金) 8時30分〜19時  
 9月15日(土)・16日(日) 10時〜17時  
**相談専用フリーダイヤル**  
 ☎0120-007-110  
**高齢者・障害者の人権あんしん相談**  
 仙台法務局人権擁護部  
 ☎02-251-5743  
 高齢者・障害のある人をめぐる人権問題についての強化週間を設け、電話相談所を開設します(相談無料、予約不要、秘密厳守)。

■日時  
 ・9月10日(月)〜14日(金) 8時30分〜19時  
 ・9月15日(土)・16日(日) 10時〜17時  
**相談員** 人権擁護委員・法務局職員  
**相談番号**  
 (ナビダイヤル)  
 ☎0570-003-110  
**女性医師による女性の健康相談**  
 宮城県健康推進課健康推進班  
 ☎022-211-2623  
 思春期や更年期の身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなどに応じている女性の相談に応じます。  
 ※完全予約制・相談無料。  
**相談日** 9月29日(土) 塩釜市  
 ※時間は14時から16時です。会場などの詳しい内容は予約時にお知らせします。  
**予約専用電話**  
 ※仙台市に通勤・通学している方は仙台市会場(エルソーラ仙台)でも相談できます。希望の方は予約専用電話に相談ください。  
**受付時間**  
 平日9時〜17時  
 (土・日曜、祝日を除く)  
 ☎090-5840-1993  
 宮城県女医会・女性の健康相談室

### 予防接種予診票を郵送

次の対象となる方に予防接種予診票を郵送しますので、指定医療機関で接種してください。通知が届かない場合は、連絡ください。

予防接種名	対象
BCG、三種混合、ヒブ、小児用肺炎球菌	平成24年7月生まれの方
麻疹風しん(第1期)	平成23年8月生まれの方
不活化ポリオワクチン ※9月1日より病院で予約して接種(皮下に注射)	平成18年4月2日から平成24年7月生まれで生ポリオワクチンが未接種の方

■問 健康推進課健康推進班 ☎内線3110

### 休日診療担当医院表

●東松島地区医院・薬局

月日	医院名	電話	薬局名	電話
9月2日(日)	みやぎ東部循環器科	82-9930		
9月9日(日)	ひかりサントクリニック	84-1333	和薬局	84-2711
9月16日(日)	いしがき・みみはなのどクリニック	84-1187	ハーブ調剤薬局東松島店	84-1611
9月17日(月・祝)	やもと内科クリニック	98-3260	サミー薬局矢本店	90-3908
9月22日(土・祝)	石垣クリニック内科循環器科	83-7070	ひまわり調剤薬局	83-8075
9月23日(日)	伊東胃腸科内科	82-6666	たかぎ薬局赤井店	83-5466
9月30日(日)	かしわや内科クリニック	83-2003	こぐま薬局	82-3943

※救急医療機関として、市内では、真壁病院☎82-7111、仙石病院(泌尿器科、脳神経外科)☎83-2111が24時間体制で救急患者の診療を実施。また、石巻圏域では、石巻赤十字病院☎21-7220、斎藤病院☎96-3251が、24時間体制で救急患者の診療にあたっています。診療が必要な場合は、電話確認をしてから受診してください。

●小児科休日急患担当医院  
 石巻市の小児科休日急患担当医による診療が開始しました。東松島市在住の方も利用できますので、診療が必要な場合は、電話確認をしてから受診してください。

月日	医院名	住所	電話
9月2日(日)	中山こどもクリニック	石巻市中里3丁目4-27	95-4121
9月9日(日)	石巻市夜間急患センター(仮設)	石巻市日和が丘1丁目2-11	94-5111
9月16日(日)	石巻市夜間急患センター(仮設)	石巻市日和が丘1丁目2-11	94-5111
9月17日(月・祝)	佐久間眼科小児科医院	石巻市八幡町1丁目3-22	92-7651
9月22日(土・祝)	おおば小児クリニック	石巻市門脇青葉西38-1	93-9693
9月23日(日)	石巻赤十字病院	石巻市蛇田字西道下71	21-7220
9月30日(日)	ものうファミリークリニック	石巻市桃生町中津山字八木167-4	76-4024

### 消費生活相談窓口へ気軽に相談してください

◇悪質業者にだまされないための心得◇

**心得1** それは本当に必要なものですか。  
**心得2** 「お得です」「無料です」「もうかります」うまい話はまず疑う。  
**心得3** 「ちょっと話だけ聞いてみよう」は要注意。  
**心得4** 値段が高すぎませんか。  
**心得5** むやみに署名したり、印鑑は押さない。  
**心得6** 家族に相談しなくてよいですか。  
**心得7** あいまいな返事はしない、はっきり断る。  
 「なんだかおかしいな…」「困ったな」と思ったとき、どうしようと迷っているときは、まず相談を

■相談先 市民課消費生活相談窓口:月〜金曜日(祝日を除く)9時〜15時  
 ■問 市民課消費生活相談室(市役所本庁舎1階) ☎内線1117

### 【9月の各種特設相談】相談者の秘密は厳守します。気軽に利用ください。

相談名	日時	場所	相談内容	問・申し込み
人権相談	9月7日(金) 10時〜15時	市コミュニティセンター	いじめ、暴力、隣近所とのもめ事、その他人権に関する相談	仙台法務局石巻支局 ☎22-6188 市民課窓口サービス班 ☎内線1122
消費生活相談	毎週月〜金曜(祝日を除く) 9時〜15時	市役所1階市民課(消費生活相談室)	多重債務、悪質商法、不当請求、契約トラブル(クーリングオフ)などの消費生活をめぐる問題に関する相談	市民課消費生活相談員 ☎内線1117
行政相談	9月14日(金) 13時〜15時	市コミュニティセンター	国・自治体の行政や郵便局・NTT、独立行政法人などの業務に関する相談	
法テラス東松島への法律相談		法テラス東松島では、登記・相続・賃金未払い・借家トラブル・多重債務・成年後見制度などの法律相談を受け付けていますので、利用ください。 ■場所 市コミュニティセンター西側 ■開設日時 平日9時〜16時 ■問 ☎050-3383-0009 ※市が行っていた司法書士相談は1月をもって終了しました。		総務課総務班 ☎内線1205

# ヘルシー インフォ メーション

■問 東松島市役所 ☎82-1111

## 赤ちゃん訪問

健康推進課健康指導班  
☎内線3114・3115

新生児および産婦の訪問相談を行っています。  
■内容 赤ちゃんの体重測定、発育・発達確認と母乳・育児相談の家庭訪問

## 訪問

■方法 希望する場所に保健師または助産師が伺います

※市外の里帰り先などに希望される方は相談ください。

■申し込み 電話または出生連絡票を郵送で提出

## 母子健康手帳・母子健康手帳別冊の交付

健康推進課健康指導班  
☎内線3114・3115

■対象 妊娠された方、震災で母子健康手帳をなくした方

■方法 保健師による個別交付

■場所 矢本保健相談センター

■申し込み 事前に電話での予約が必要

## 風しんの流行に注意

健康推進課健康指導班  
☎内線3110

全国的に風しんの患者数が増加しており、昨年同時期と比べると約2倍に増えています。宮城県でも患者が出ていますので注意しましょう。

風しんとは、風しんウイルスによって起こる感染症です。このウイルスは感染した人の鼻やのどの分泌液に含まれていて、せきやくしゃみなどを通じて他の人に感染し

## ます。

急な発疹や発熱などの症状がみられた場合、風しんの疑いもありますので、早めに医療機関で受診しましょう。

## 献血にご協力ください

健康推進課健康指導班  
☎内線3109・3110

移動献血車がきます。皆さんのご協力をお願いします。  
■実施日 9月2日(日) 10時～12時/13時～16時30分

## 場所 ヨークベニマル

矢本店

■実施日 9月15日(土)

10時～12時/13時～16時30分

■場所 イオンタウン矢本店

※右記の献血について、16・17歳の方は200cc献血、18歳以上の方は400cc献血で実施します。

## 乳幼児健康診査・健康相談のお知らせ

乳幼児健康診査および健康相談の予定は下記のとおりです。

乳幼児健康診査の対象者には、あらためて通知していますが、通知が届かない方や新たに転入された方は、健康推進課まで連絡ください。

### 乳幼児健康診査および健康相談スケジュール(9月)

場所: 矢本保健相談センター

健康診査	期日	受付時間	対象者
1歳6か月児健康診査	5日(水)	12時30分～12時50分	平成23年2月 出生児
2歳6か月児歯科健康診査	6日(木)		平成22年2月 出生児
3歳児健康診査	7日(金)		平成21年4月 出生児
4か月児健康診査	26日(水)		平成24年5月 出生児
健康相談	期日	受付時間	対象者
妊産婦・子どもの健康相談	19日(水)	9時30分～11時30分	妊産婦・子ども・保護者
7か月児健康相談	27日(木)	9時～9時20分	平成24年2月 出生児
10か月児健康相談		13時～13時20分	平成23年11月 出生児

■問 健康推進課健康指導班 ☎内線3114、3115

## 食のリレートーク 第20回

食の大切さ、子どもたちに伝えたい

赤井北保育所所長 横山憲子さん

赤井北保育所では「食べることの大切さを知り何でもよく食べる」を目指す子どもの姿に掛け、食育活動に取り組んでいます。所庭のプランターにはナスやオクラ、ピーマンなどを栽培し、子どもたちは自分たちの手で食物を育て、それを収穫し、さらに友だちと食べるという体験によって食の大切さを学んでいます。苦手な野菜も無理をさせず、手でさわったり、においを嗅いだり、食材にふれることが最初の一步になります。一口でも食べることができれば、それが自信になり苦手野菜の克服につながる人が多いようです。

先日は、保育所で借りている畑のほか、近くのグループホームにもサツマイモの苗を植えさせてもらいました。秋には利用者と子どもたちが交流しながら収穫する予定です。



▲給食には栄養がぎっしり

毎月の誕生会では、3、4、5歳児と一緒にテーブルを囲んで仲良く会食し、みんなで食べることの楽しさを味わっています。おいしく食事を味わうためには「生活のリズム」が大切。



▲誕生会で会食する子どもたち

今回は生活改善相談員の佐々木恵美さんにパトナタッチします

保育所でも午前中は体を動かしてお腹を空かせ、昼食をしっかり取ってから昼寝で体を休めるといった毎日のスケジュールになっています。

また、今年度秋から、食育活動の一環として保育所入口に給食を展示する予定です。食材、量、刻み具合など家庭での参考にしてもらえればと思っています。給食を通じて親子の会話が増えればなおうれしいですね。

## 健康栄養相談会の開催

ご自身の健康を守るため、食と運動について楽しく体験しませんか。お近くの会場にご参加ください。

月日	場所
9月3日(月)	根古地区センター
9月6日(木)	関の内地区センター
9月10日(月)	小野駅前ふれあい公園仮設住宅談話室
9月11日(火)	小野風の子公園仮設住宅談話室
9月12日(水)	小野駅前二丁目地区仮設住宅集会所
9月13日(木)	上下堤・上北谷地区仮設住宅談話室
9月18日(火)	月浜地区仮設住宅談話室

■内容 ①時短栄養満点料理の試食  
②からだを動かしたりフレッシュ  
③健康相談

■時間 10時～13時30分

■問 健康推進課健康指導班 ☎内線3103

## あなたに届け！健康ラブレター



すがわら ますみ 菅原真澄 保健師

みなさん体調は崩されていませんか？残暑が続きます。少し体がだるいなど感じたら思い切って休みましょう。体調のお悩み、健康づくりのことであればいつでもご相談ください。

今月は女性特有のがん「乳がん」と「子宮がん」についてです。

乳がんは女性がかかる最も多いがんで、30歳代から急激に増え始めます。代表的な症状は乳房の「しこり」ですが早期だと触るだけではわかりにくく、他の自覚症状もないため早期発見には検診が有効です。子宮がんには2種類があり、子宮頸がんは近年20～30歳代で急増しています。一方子宮体がんは閉経後の50～60歳代でピークを迎えます。うち、子宮頸がんは早期だと検診でがんになる前の発見が可能です。20歳を過ぎたら2年に1回は受けましょう。また市では現在中学1年生

から高校2年生相当を対象に公費助成で子宮頸がんの予防接種ができますので、ぜひ受けてください。

市では毎年乳がん検診、子宮がん検診を実施しています。申し込みをされた方には受診票を郵送していますので、ぜひこの機会に受けてみてはいかがでしょうか。乳がん検診は40歳以上の方だと今年度偶数年齢になる方のみとなります。両検診ともまだ申し込みできますので、希望の方は健康推進課まで連絡ください。

がんは早期発見・早期治療が大切です。健康で元気に生活するためにもぜひ検診を受け自分の体を労わしましょう。

# 東松島市健康増進センター ゆぶと通信

9月に入りましたが、まだまだ暑い日が続きますね。早いと思わずに、冬に向けて、運動で貯筋(筋肉を貯める)をしていきましょう。そうすると、冬でもカロリーを消費する身体に変身できますよ。ぜひ、ゆぶとを利用ください。

## 9月17日(月)は敬老の日

当日ご利用の60歳以上の方へ、『次回使える入館優待券』を差し上げます。多くの皆さんのお越しをお待ちしています。



ブルーインパルスがデザインされたキャップ  
青・白・黒・水色の4種類  
サイズはMとL



イト・イーナがデザインされたキャップ  
ピンク・白・黒・黄色の4種類  
サイズはMとL

## チャリティー スイムキャップ

1枚¥700

※ゆぶとフロントにて販売中。  
※復興に役立てていただくため、  
売上の一部を東松島市へ寄付  
します。

## ジュニア水泳教室 会員募集中

月・火・水・金曜日	土曜日
15時～16時 幼児(3歳半～6歳)	10時15分～11時15分 学童(小学生/7-16級)
16時15分～17時15分 学童(小学生)	11時30分～12時30分 幼児(3歳半～6歳)・学童(小学生/1-6級)
17時30分～18時30分 学童(小学生)	16時15分～17時15分 学童(小学生/9-16級)
月・水・金曜日	17時30分～18時30分 学童(小学生/1-8級)
18時～20時 学童(小学生)～3級以上 選手コース	



月会費(4週制/月)  
週1回コース…4,000円  
週2回コース…6,000円  
選手コース…8,000円  
教材費…2,000円  
(入会時のみ)

年会費5250円で1回の利用料がとてもお得。  
さらに11枚綴りの回数券を買えば、1回分お得になります。

大人	800円→600円	障害介助	600円→400円
いきいき	600円→400円	障害児	300円→200円
子供	400円→300円		

### ■営業時間

平日 10時～22時 土日祝 10時～21時

### ■休館日

毎週木曜日(祝日の場合翌日)

### ■問 ☎84-3855

※プール・トレーニングジムの利用は閉館30分前までになります。

# 市民のカレンダー 9月

カレンダーの中にある時刻は、行事などの開始時間(または終了時間)を表しています。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
<b>飲酒運転は犯罪です</b> 宮城県内では震災発生後から飲酒運転による事故や 検挙数が増加しています ～飲酒運転を「しない」「させない」「許さない」～			<b>平成24年秋の全国交通安全運動 (秋の交通安全県民総ぐるみ運動)</b> 期間 9月21日(金)～30日(日) ～交通ルールを守るあなたが守られる～			<b>9/1</b> <span style="color: green;">A</span> ■市報9月1日号発行 ■矢本一中運動会 ■矢本二中体育祭 ■鳴瀬一中体育祭 ■おはなし会 15:00
<b>2</b> ■矢本東地区ふれあいレクリエーション大会(市体)9:00 ■矢本西地区の日「みんなで健康!元気まつり」(健増)10:00 ■視覚障害を超えて～雲走範子さんの語る童話と民話(主催:図書館)(市コ)13:30	<b>3</b> ■図書館休館日	<b>4</b> ■市民課延長窓口～19:00 ■納税相談夜間延長窓口～20:00	<b>5</b> <span style="color: green;">A</span> ■おはなし会 11:00、15:00	<b>6</b> ■平成24年第3回東松島市議会定例会(～10月5日)(議場)10:00 ■囲碁将棋のつどい 10:00 ■鳴瀬一中学区市民自由参観期間(～7日) ■小野小学校市民参観日(～7日)	<b>7</b> ■人権相談(市コ)10:00	<b>8</b> <span style="color: green;">A</span> ■おはなし会 15:00
<b>9</b> ■第21回オール赤井まつり(赤井市民センター)16:00	<b>10</b> ■図書館休館日	<b>11</b> ■機能訓練 9:30 ■納税相談夜間延長窓口～20:00 ■秋の遠足(はなぶさ幼)	<b>12</b> <span style="color: green;">A</span> ■おはなし会 15:00	<b>13</b> ■囲碁将棋のつどい 10:00	<b>14</b> ■行政相談(市コ)13:00	<b>15</b> <span style="color: green;">A</span> ■市報9月15日号発行 ■矢本東・大曲保育所運動会 9:00 ■おはなし会 15:00
<b>16</b>	<b>17</b> 敬老の日 ■図書館休館日	<b>18</b> ■図書館休館日(敬老の日振替) ■市民課延長窓口～19:00 ■納税相談夜間延長窓口～20:00	<b>19</b> <span style="color: green;">A</span> ■おはなし会 11:00、15:00 ■五人講演会パート2(市コ)18:30	<b>20</b> <span style="color: green;">A</span> ■囲碁将棋のつどい 10:00	<b>21</b> ■秋の交通安全運動(あきの交通安全県民総ぐるみ運動)(～30日)	<b>22</b> 秋分の日 <span style="color: green;">A</span> ■図書館休館日 ■運動会(鳴瀬幼)
<b>23</b>	<b>24</b> ■図書館休館日	<b>25</b> ■機能訓練 9:30 ■納税相談夜間延長窓口～20:00	<b>26</b> <span style="color: green;">A</span> ■おはなし会 15:00	<b>27</b> <span style="color: green;">A</span> ■囲碁将棋のつどい 10:00	<b>28</b> ■図書館休館日(図書整理日)	<b>29</b> <span style="color: green;">A</span> ■石巻地区中総体新人大会(～30日) ■大塩保育所運動会 8:45 ■赤井北・赤井南・小野保育所運動会 9:00 ■おはなし会 15:00 ■くらっばお月見コンサート 18:30
<b>30</b> ■矢本地区交通安全講習会(矢本市民センター)10:00	<b>10/1</b> ●固定資産税第2期、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料第3期納期限日 ■市報10月1日号発行 ■図書館休館日	<b>2</b> ■市民課延長窓口～19:00 ■納税相談夜間延長窓口～20:00	<b>3</b> <span style="color: green;">A</span> ■おはなし会 15:00	<b>4</b> <span style="color: green;">A</span> ■囲碁将棋のつどい 10:00	<b>5</b> ■人権相談(小野市民センター)10:00	<b>6</b> <span style="color: green;">A</span> ■大曲浜保育所運動会 9:30 ■おはなし会 15:00

役所	82-1111	老人福祉センター	83-2851	奥松島縄文村歴史資料館	88-3927	矢本運動公園	82-6804
鳴瀬総合支所		矢本子育て支援センター	84-2676	蔵しっくパーク	84-1770	赤井地区体育館	82-6803
矢本保健相談センター	82-1123	鳴瀬子育て支援センター	87-2338	市コミュニティセンター	82-6969	鷹来森運動公園	82-1101
鳴瀬保健相談センター	87-3111	市図書館	82-1120	市民体育館	82-9030	健康増進センター ゆぶと	84-3855

体育館一般開放のお知らせ ■開放時間 19～21時 ■場所 A…市民体育館 ■問 生涯学習課スポーツ振興班 ☎82-9030

# 戸籍のまど

平成24年7月届け出分  
(7月1日～7月31日)  
敬称略・希望者のみ掲載しています

おめでとうございます  
ご結婚

行政区	氏名
浜市	石垣 拓真
仙台市	佐藤 琴美
柳北	熊谷 英樹
登米市	駒込 加寿美
新川前	津田 浩章
新川前	李 まゆみ
塩入	吉田 宗弘
河戸	石森 浩子
横沼二	菅原 亮
南二	菅原 佳代子
関の内三	木村 昭二
石巻市	佐藤 保裕美
上河戸二	上岡 康亮
鹿妻二	木村 衣江
下浦	赤間 智洋
石巻市	梶原 理永
洲崎	鹿野 輝道
石巻市	得永 美穂
仙台市	村井 直人
仙台市	後藤 奈々重
仙台市	鈴木 徹也
表	土井 綾華
名取市	城下 真俊
名取市	齋藤 良江

お誕生  
おめでとうございます

行政区 氏名 保護者

桃井 優孝

お悔やみ申し上げます

行政区	氏名	享年
表	八木 拓磨	78
鹿妻一	八木 拓磨	93
南浦宿舎	佐藤 晴斗	72
南新一	今野 夢亜	96
平岡	千葉 凛音	
上河戸四	尾崎 七笑	
八幡	本田 恵大	
西福田下	木村 珠綾	
下町三	小山 輝也	
上河戸三	阿部 喜亜	
東大溜	西條 愛依	
横沼西	伊藤 琳	
上納	鳥飼 あすか	
往還上	阿部 優皇	
表	渡邊 ころ	
中東	秋山 泰成	
関の内二	阪本 彩夏	
柳北	森岡 来美	
上納	伊藤 結愛	
手招	片倉 歩夢	
表	三浦 結愛	
道地	櫻井 結愛	
柳北	森岡 来美	
新川前	小島 龍磨	
浜須賀	及川 仁瑚	
四反走	高橋 成太郎	
上河戸四	岡村 月華	
仙台市	筒場 瑛太	
仙台市	後藤 奈々重	
表	土井 綾華	
名取市	城下 真俊	
名取市	齋藤 良江	

行政区 氏名 享年

裏一 佐々木 ちよを 96

横沼二 津田 育 72

中東 佐々木 ちよを 96

裏一 木村 保志 93

南六 小出 四郎 78

**日本郵便から郵便局への「転居届」に関するお知らせ～転送期間切れに注意しましょう～**

大切な郵便物を確実に郵送するため、転居して引越したときに郵便局に「転居届」を届出されている場合、郵便物の転送期間は、届出から1年間になります。期間延長の手続きをしないまま転送期間を経過した場合、差出人へ返却されることになります。

転送期間の延長を希望される方は、最寄りの郵便窓口で再度「転居届」を提出してください。

■窓口届出の際に必要なもの 1. 印鑑 2. 本人と確認できる書類(運転免許証、各種健康保険証など)

■問 郵便事業株式会社石巻支店(石巻郵便局内)コールセンター ☎95-5020、または最寄りの郵便局

前柳	片倉 照子	79
小野下	江口 忠夫	83
御下	及川 清子	71
表	奥田 政治	82
亀岡南	濱口 やぶ子	96
柳下	千葉 カツオ	85
南新一	阿部 孝	75
沢田	新田 朋之	50
下浦	中谷 鋭穂	82
上河戸一	熊谷 次郎	69
下浜一	小山 はるみ	76

**蔵しっくパークからのお知らせ**  
■問・申し込み 蔵しっくパーク ☎84-1770

くらっぱ蔵部 定員になるまで受付しています。必ず一人毎に電話で申し込みください。

内容	日時	受付開始日	材料費	参加費	定員	持ち物
和製で作る【桃の1本飾り】	9月7日(金) 9時30分～12時 または 12時30分～15時	9月4日(火) 9時～	各2,000円	100円	各8人	裁縫道具
ヨガ体験	9月11日(火) 10時～12時 または9月25日(火) 10時～12時	9月5日(水) 9時～	各500円	100円	各10人	バスタオル
五月人形つるし飾りシリーズ【わらべと鯉】	9月20日(木) 10時～12時	9月6日(木) 9時～	500円	100円	10人	裁縫道具・ポンド
EMリサイクル講座【リサイクル石鹸とポカシ作り】	9月20日(木) 10時～12時	9月7日(金) 9時～	500円	100円	30人	牛乳パック(1㍓)・ゴム手袋・エプロン
簡単な生け花	9月22日(土) 10時～12時	9月11日(火) 9時～	1,500円	100円	10人	花ばさみ(ある方)
プリザーブドフラワー【ハロウィンのリース】	9月26日(水) 13時30分～15時30分	9月12日(水) 9時～	2,000円	100円	10人	ハサミ(ワイヤーが切れる物)・ピンセット
初級つるし飾り わらべ【秋まつり】	9月27日(木) 13時30分～16時	9月13日(木) 9時～	1,300円	100円	なし	両面テープ(5㍓幅)・ポンド・目打ち

**旬鮮直売 くらっぱ市** ※月1回土曜日に開催します。

■日時 9月15日(土) 10時～12時

◆新鮮朝採り野菜 ◆駄菓子 ◆EM製品 ◆自然農場で育てた健康卵

◆サンダルや草履 ◆くらっぱ駄菓子屋 ※都合により内容が変更になる場合もあります。

**奥田祐斎展** 出展者:(有)布美や  
京都嵐山染氏(奥田祐斎)作の着物の展示  
■日時 9月14日(金)・15日(土) 9時～19時

**仏像彫刻愛好会作品展** 出展者:仏像彫刻愛好会  
■日時 9月22日(土)～30日(日) 9時～17時(月曜休館)

**くらっぱお月見コンサート ～邦楽 月下の祈り～**

■日時 9月29日(土) 18時30分開演 ※18時開場。

■場所 蔵しっくパーク(ひと・まち交流館&日本庭園)

■出演 笛:福原 徹(東京芸術大学非常勤講師、文化庁芸術祭大賞受賞)  
小鼓:福原 百之助(邦楽囃子福原流家元、海外公演・放送出演等多数)

■定員 200人

※入場無料ですが、整理券が必要です(一人2枚まで)。9月4日(火) 10時から、くらっぱ事務所に配布。先着100人は座敷券、他は庭園券になります。

※車で越しの方は当館南側(旧国道)駐車場を利用ください。

東京都大田区・大田まちづくり芸術支援協会によるコンサートです。

**あったかいホール** からのお知らせ

**チャレンジショップ毎日オープン** オリジナルの手作り小物・地元の新鮮野菜を販売します。ぜひ遊びに来てください。あなたも出店してみませんか。

**手作りチャレンジクラブ**

★足つぼdeからだキレイ塾 ■日時 9月13日(木) 10時30分～12時 ■受講料 無料  
■参加費 500円(テキスト・クリームなど)

★布ぞうり ■日時 9月26日(水) 13時～16時 ■受講料 無料 ■参加費 500円

「あったかいホール」開館時間変更のお知らせ

■チャレンジショップ(1階) 10時～16時、日曜休館

■問・申し込み ☎98-6061 FAX98-6062

**やもと整骨院** 各種健康保険取扱  
交通事故、労災もご相談下さい

矢本駅前 ゆぽと1F  
☎ 83-5980

受付時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	○	○
14:00～19:30	○	○	○	○	○	○	○	○
14:00～17:00	○	○	○	○	○	○	○	○

URL <http://www.yamoto-seikotuin.com/>

**車検の ナルセハタケヤマ**  
TEL 87-3818

各社新車、中古車販売  
**(有)鳴瀬島山自動車**  
〒981-0303 東松島市小野字中央2-2 FAX 87-3817

編集と発行：東松島市総務課秘書広報班 制作：石巻日日新聞社

東松島市役所 ☎ 0225-82-1111 FAX 0225-82-8143  
〒 981-0503 宮城県東松島市矢本字上河戸 36-1

【秘書広報班メールアドレス】 [koho@city.higashimatsushima.miyagi.jp](mailto:koho@city.higashimatsushima.miyagi.jp)  
【東松島市ホームページ】 <http://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp>

**東松島市の人口**  
(平成24年8月1日現在の住民基本台帳、外国人住民含む)

男 19,783人(+12) 女 20,634人(+25)  
計 40,417人(+37) 世帯数 14,683戸(+15)  
( )内は前月比

東松島市は自主財源を確保するため、有料広告を掲載しています。